

主要施策の成果

1款 議会費 1項 議会費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
議会運営事業 【議会事務局】		一般財源 18,919	○本会議（令和4年3月定例会～令和4年12月定例会） ・定例会を年4回、延べ 23日（会期136日）開催 ・市長提案議案85件、議員提案議案10件、意見書7件、決議1件、請願1件を審査 ○委員会（令和4年1月～令和4年12月） ・常任委員会を延べ18日開催。特別委員会を延べ27日開催。議会運営委員会を延べ16日開催 ○広報等の発行 ・定例会ごとに議会だよりを年4回発行（発行総数139,067部） ・声の議会だより製作（定例会ごとに制作） ・会議録を40部製本し、議員、行政関係者、図書館等に配布 ・議会の概要を作成し、資料として配布	■傍聴人数 目標：100人 実績：65人 ■議会中継・録画配信アクセス回数 目標：12,000回 実績：11,481回	
1目 議会費		(翌年度繰越) 1,300		指標設定の根拠	
予算額	22,132			過去の実績	
決算額	18,919				

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
平和都市推進事業 【総務部総務室】	一般財源 1,421	○平和のつどいの開催 日時：8月11日（木・祝） 場所：中央公民館 内容：平和を考える小・中学生ひろしま訪問事業感想文発表、平和書道展入賞者表彰等 ○平和展の開催 期間：8月5日（金）～11日（木・祝） 内容：平和書道展、平和を考える小・中学生ひろしま訪問事業展示、子どもたちによる” 平和なまち” 絵画コンテスト作品展示等 ○平和を考える小・中学生ひろしま訪問事業 日程：7月26日（火）、27日（水） ○戦争と平和を考えるバスツアー 日程：11月26日（土） 内容：大阪城公園戦跡巡り、ピースおおさか施設見学、戦争体験者の講話拝聴	■平和のつどい、平和展の入場者数 目標：700人 実績：820人 ■平和を考える小・中学生ひろしま訪問事業の実施 目標：16人 実績：16人 ■戦争と平和を考えるバスツアー 目標：20人 実績：17人	
1目 一般管理費				
予算額	1,600		指標設定の根拠	過去の実績
決算額	1,421			
人事評価事業 【総務部職員課】	一般財源 215	○人事評価の実施 ・能力評価（実施期間：令和3年10月～令和4年9月） ・業績評価（実施期間：令和4年4月～令和4年9月、令和4年10月～令和5年3月） ○人事評価研修（2回） ・管理職研修「評価面談」 ・係長級・主任級職員研修「目標管理（業績評価）」	能力評価（1回）と業績評価（2回：中間、期末）を実施し、能力評価の結果を昇級の割合に、業績評価の結果を勤勉手当の成績率に反映した。 また、人事評価制度の理解を深めるため、管理職を対象とした「評価面談」研修と係長・主任級を対象とした「目標管理」研修をそれぞれ1回ずつ実施した。	
1目 一般管理費				
予算額	215		指標設定の根拠	-
決算額	215			

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
職員研修事業 【総務部職員課】	その他 一般財源 256 2,042	○市集合研修 ・新規採用職員研修Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、新任管理職研修、人事評価研修、接遇訓練研修、市業務プレゼンテーション研修、政策形成研修、ハラスメント防止研修、メンタルヘルス研修 ○実地研修及び派遣研修 ・接遇実地研修 ・民間企業等交流研修 ・市町村振興協会、市町村職員中央研修所、全国市町村国際文化研修所、早稲田大学マニフェスト研究所 ○自己啓発支援 ・通信教育、資格取得、講習会受講、検定試験受検	京田辺市人材育成基本方針に基づき毎年度研修計画を策定し、対象者の明確化、目的に沿った集合研修や実地及び派遣研修を実施するとともに、自己啓発を支援することにより、職員の意識改革と能力開発を図る。 ■受研者数 実績：686人	
1目 一般管理費			指標設定の根拠	—
予算額	2,860			
決算額	2,298			
マイナンバーカード普及・利活用促進事業 【総務部デジタル情報課】	国庫支出金 一般財源 9,783 230	○マイナポイント申込手続支援数 11,915件	■広報掲載回数 目標：2回 実績：3回 ■マイナポイント申込支援実施率 目標：50% 実績：77%	
1目 一般管理費			指標設定の根拠	マイナポイント 申込支援計画
予算額	227,461			
決算額	10,013	(翌年度繰越) 215,500		
議員調査事業 【議会事務局】	一般財源 3,129	○政務活動費交付事業 ・議会議員として活動をするために必要な経費の一部として交付し、調査研究その他の活動に必要な資料の購入や先進地調査、市議会議員として必要な知識等取得のための活動を行った。 (議員1人年間180千円)	■政務活動費執行実績率 目標：100% 実績：86.9%	
1目 一般管理費			指標設定の根拠	過去の実績
予算額	3,600			
決算額	3,129			

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
友好交流事業 【市民部市民参画課】 1目 一般管理費 予算額 2,211 決算額 1,840	その他 1,840	○海外留学・ホームステイ受入補助金 ・海外留学・ホームステイ受入補助金の交付(海外留学補助金:10件、ホームステイ受入補助金3件) ○子どもを対象とした国際理解事業の実施 ・JICA(国際協力機構)の協力を得て、薪小学校の児童が事前に調査した京都の文化をドミニカ共和国の学生に披露し、コミュニケーションを図るオンライン交流授業を実施した。 ○国際交流員の採用 ・国際交流員を採用し、子どもを対象とした国際理解事業を実施した(実施件数:15件)。広報京たなべで毎月、国際交流員の出身国の文化等を紹介するコラムを掲載した。 ○多文化共生事業 ・市職員や国際化推進市民団体を対象とした「やさしい日本語研修会」を開催した。(市職員46名、国際化推進市民団体3名) ・在住外国人向け「京田辺市生活ガイドブック」の掲載情報を更新し、「やさしい日本語」を併記した「中国語版(簡体字・繁体字)」「韓国語版」を発行した。	■子どもを対象とした国際理解事業実施件数 目標：2件 実績：15件 ■「やさしい日本語研修会」受講者数 目標：50人 実績：49人	指標設定の根拠 過去の実績
地学連携推進事業(一部地方創生交付金) 【市民部市民参画課】 1目 一般管理費 予算額 6,271 決算額 5,599	国庫支出金 2,609 一般財源 2,990	○協定締結大学との連携事業を推進した。 ・「同志社クローバー祭2022」の共催(分担金の拠出) ・市民サポーターカードの交付(28人) ・「同志社大学サイエンスアカデミー2022」開催(小・中学生：139人) ・京都府立大学との児童を対象にした地域学習授業の開催(小4：約180人) ・大学・地域パートナーシップ研究事業の実施(実施件数：1件) ○京田辺市大学連携地域貢献研究事業の実施(実施件数：3件) ○京田辺市大学連携ディスカバリーベースの運営 ・大学教員や学生が行う市内での活動を円滑にし、これまで以上に活発にさせる一方で、大学の有する豊富な知識、技術、人材を市立小中学校の教育現場や地域において活用することで、市民にとって大学を身近なものとするとともに、本市の各施策の広がり役立てる。 ○広報ほっと京たなべ10月号における「大学連携」特集記事の掲載	■行政・地域・学校と大学等(教職員・学生団体含む)との連携事業数 目標：100件 実績：133件 ■学生いきいき補助金交付件数 目標：2件 実績：2件	指標設定の根拠 過去の実績

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
情報公開・個人情報保護事務 【総務部総務室】		一般財源 708	○情報公開・個人情報保護審査会の開催（条例改正に向けた審議を5回開催） ○京田辺市情報公開条例に基づく公文書の開示 ・請求件数 46件 開示：26件、一部開示（一部不存在含）：16件、非開示：1件、不存在等：3件 ○京田辺市個人情報保護条例に基づく自己情報の開示等 ・開示請求件数 15件 開示：2件、一部開示（一部不存在含）：9件、不存在等：4件 ○行政資料コーナーの設置運営 ○審議会等の会議の公開等に関する指針の運用 ○個人情報保護研修の実施（6回）	■審議会等の会議開催のお知らせ 公開対象の会議111件中105件の会議で事前にお知らせを行った。 ■行政資料コーナーの資料数 533件（前年度末から22件増加） ■個人情報保護研修の受研者数 対象者214人中189人が受研した。	
2目 文書費				指標設定の根拠	—
予算額	756				
決算額	708				
広報広聴事務（一部地方創生交付金） 【企画政策部秘書広報課】		国庫支出金 2,046 その他 4,306 一般財源 19,625	○広報京たなべの発行…年間12回、435,298部発行 ○公式フェイスブック・ツイッター発信…1,536件（うち動画投稿6件） ○出前講座の開催…22講座、589人受講 ○市民みらいミーティングの開催…5回 ○市政ご意見箱・アイデアポストによる意見収集…83件 ○LINEアンケート…全15回実施	■SNSのフォロワー数 目標：11,500件 実績：12,769件 ■広報紙プレゼントクイズの応募件数 目標：1,200件 実績：1,358件 ■市民みらいミーティングの開催回数 目標：12回 実績：5回	
3目 広報費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	29,460				
決算額	25,977				

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
市民相談事業 【市民部人権啓発推進課】		一般財源 1,692	○無料法律相談 ・法的トラブルなどについて、弁護士による助言を行った。(年間24回、139件) ○なやみごと相談 ・誰にどのように相談してよいか分からない不安な事柄等について、人権擁護委員、行政相談委員が、解決への糸口をつかんでもらうための助言を行った。(年間23回、24件) ○市民相談 ・誰にどのように相談してよいか分からない不安な事柄や法的トラブルなどについて、解決への糸口をつかんでもらうため、内容に応じて無料法律相談、なやみごと相談、担当部署への案内を行った。また、直接、助言等を行った。(随時、393件)	■市民無料法律相談の実施 目標：130件 実績：139件 ■なやみごと相談の実施 目標：18件 実績：24件 ■各種相談の実施 目標：300件 実績：393件	
3目 広報費				指標設定の根拠	—
予算額	1,746				
決算額	1,692				
ふるさと納税推進事業 【総務部財政課】		一般財源 50,621	○大手ふるさと納税ポータルサイトを令和4年9月から開始し、寄附金が増加した。また、全国小学生ハンドボール大会について、具体的事業を示し寄附の募集を行った。	■ふるさと納税寄付額 目標：56,537千円 実績：111,626千円	
4目 財政管理費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	60,657				
決算額	50,621				
会計管理事務 【出納室】		一般財源 12,600	○収納事務、支出命令書の審査、支払い ・支出命令書等 33,807件について、適正な審査を行い、毎月3回の振込により債権者への支払い業務を実施した。 ・例月現金出納検査を受けて決算書を作成し、市長に報告した。 ○指定金融機関等の公金保管状況検査 ・指定(代理)金融機関、収納代理金融機関への検査を実施した。(11月) ○公金の管理・運用 ・年間資金計画により合理的な資金運用を行うとともに、金融機関の経営状況を把握しながら、定期預金で運用し、安全かつ収益性の高い資金運用を行った。 ○法定調書の作成 ・行政委員等の報酬等の支払いに伴い、源泉徴収票等を発行した。	■金融機関への出納検査 目標：3行 実績：3行 ■資金運用益 目標：281千円 実績：258千円	
5目 会計管理費				指標設定の根拠	—
予算額	13,114				
決算額	12,600				

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
学研都市建設等促進事業 【企画政策部企画調整室】		一般財源 2,125	○京田辺・精華・木津川学研都市行政連絡会 ・中央省庁等に対する政策提案活動を実施した。(7月に2回) ○けいはんな学研都市活性化促進協議会 ・各種イベントを開催した。 ○南田辺西地区の整備について京都府と協議した。	■政策提案活動実施回数 目標：2回 実績：2回 ■活性化イベント参加者延べ人数 目標：6,900人 実績：7,350人	
7目 企画費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	2,250				
決算額	2,125				
北陸新幹線整備促進事業 【企画政策部企画調整室】		一般財源 95	・鉄道運輸機構等と連携して、北陸新幹線新駅に関する情報共有等を実施。 ・京都府を中心とした関連機関と連携した建設促進に係る活動、田辺高校と連携して市民まつりにおいて北陸新幹線ミニ鉄道を活用したイベントを開催	■連携PRイベント数 目標：2回 実績：1回 ■連携PRイベント参加人数 目標：1,000人 実績：1,100人	
7目 企画費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	400				
決算額	95				
就学前教育・保育充実事業 【輝くこども未来室】		一般財源 66	○大住こども園プロジェクト会議 令和5年4月の大住こども園の開園に向け、教育・保育カリキュラム等を検討するプロジェクト会議を定期的に開催し、カリキュラムを策定した。 ○幼保合同研修会の開催 同志社女子大学の協力のもと、市内全ての幼児教育・保育施設の保育士等を対象とした幼保合同研修会を開催した。 第1回：6月9日 受研者15名 第2回：6月23日 受研者20名 第3回：9月16日 受研者37名 第4回：11月8日 受研者47名 第5回：11月10日 受研者23名	■合同研修会受研者の満足度 目標：100% 実績：100% ■合同研修会参加施設数 目標：20園 実績：16園	
7目 企画費				指標設定の根拠	—
予算額	66				
決算額	66				

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
男女共同参画推進事業 【市民部人権啓発推進課】		府支出金 一般財源	425 757	<ul style="list-style-type: none"> ○第3次京田辺市男女共同参画計画の進行管理 <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画審議会（1回）・男女共同参画推進会議（1回）・ワーキング部会（1回） ○第3次京田辺市男女共同参画計画に基づく事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・男性の家庭生活向上講座（参加者28人） ・市民等の活躍事例紹介（4人） ・子どもを対象とした男女共同参画推進事業（開催3校、294人） ・男女いきいき地域セミナー（1団体、61人） ・男女共同参画推進のための講座（2回連続講座×2回、42人） ・職員研修（44人） ・男女共同参画推進員の募集・支援（推進員73人、セミナー参加者24人） ・男女共同参画週間事業（フォーラム110人、子育て講座35人） ・女性に対する暴力をなくす運動週間（啓発講演会参加者35人） ・デートDV防止啓発事業（田辺高校2年生、同志社女子大学学生） 	<ul style="list-style-type: none"> ■男女いきいき・さんかくセミナー参加者数 目標：48人 実績：42人 ■男女共同参画実践モデル事業開催団体数 目標：3団体 実績：1団体 ■全審議会等における女性委員の割合 目標：36.6% 実績：35.3% 	
8目 男女共同参画推進費					指標設定の根拠	—
予算額	1,453					
決算額	1,182					
女性交流支援ルーム運営事業 【市民部人権啓発推進課】		府支出金 その他 一般財源	47 13 6,250	<ul style="list-style-type: none"> ○交流スペース 市民団体の活動を支援するために設置し、情報ボックス等利用団体を中心に会議等で利用されたほか、女性交流支援ルーム講座を実施した。（利用者数745人） ○女性の相談室 女性の抱える様々な悩みの解消に向けて、専門相談、法律相談等を実施した。（利用件数347件） ○情報ライブラリー 男女共同参画を促進するため、各種情報や資料を収集し、提供した。（利用者数471人） ○女性交流支援ルーム講座 女性交流支援ルームの周知と男女共同参画の啓発を図るため、ポケット講座・就業支援講座を開催した。（6回、47人） 	<ul style="list-style-type: none"> ■女性交流支援ルーム講座の参加者数 目標：38人 実績：47人 ■交流スペースの利用者数 目標：650人 実績：745人 ■専門相談、法律相談利用率 目標：78% 実績：72.9% 	
8目 男女共同参画推進費					指標設定の根拠	—
予算額	6,361					
決算額	6,310					
情報化推進事業 【総務部デジタル情報課】		国庫支出金 その他 一般財源	138,328 13,875 440,987	<ul style="list-style-type: none"> ○行政事務システムを仮想環境で安定的に稼働させるため、仮想化基盤サーバを更新した。 ○庁内の無線ネットワーク環境に合わせて全職員の情報端末をモバイル型に更新するとともに認証システムを更新し、柔軟な執務体制が取れる環境を拡充した。 ○庁内の情報共有と業務効率化を促進するため、グループウェアを更新した。 	<ul style="list-style-type: none"> ■情報システム更新率 目標：100% 実績：100% 	
9目 電算化推進費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	624,207					
決算額	593,190					

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
DX推進事業 【総務部デジタル情報課】		府支出金 一般財源	3,400 4,600	○行政事務のデジタル化による業務効率化と市民サービス向上のため、京田辺市DX推進計画を策定するとともに、行政手続のデジタル化に必要な条例・規則の整備を行った。	■計画策定 目標：計画策定 実績：計画策定	
9目 電算化推進費					指標設定の根拠	—
予算額	8,000					
決算額	8,000					
市民協働推進事業（一部地方創生交付金） 【市民部市民参画課】		国庫支出金 その他 一般財源	1,050 3,300 45,570	○市民活動の支援 ・わがまち“京たなべ”を美しくする会に美化啓発推進団体補助金を交付 ・市民活動の活性化のため、ええまちつくろう事業補助金を交付（交付件数：18件） ・市民活動団体の情報を発信する京田辺市市民活動団体情報ウェブサイトの更新 ○地域コミュニティの活性化 ・自治振興費交付事業（交付件数：42件）	■ええまちつくろう事業補助金の交付件数 目標：10件 実績：18件 ■自治振興費（連携推進費）交付件数 目標：42件 実績：42件	
11目 市民協働推進費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	51,393					
決算額	49,920					
地域力創造事業（一部地方創生交付金） 【市民部市民参画課】		国庫支出金 その他 一般財源	32,809 678 32,602	○南部まちづくりセンターを開所（令和4年5月）。コミュニティカフェ、まちライブラリーの運営及び中間支援による相談窓口まちことルームの運営委託 ○三山木地域まちづくり協議会の設立（令和4年6月）及び松井ヶ丘小学校区自治会連絡協議会の設立（令和5年3月） ○「京田辺ええまちつくろうカフェ」の開催 協働をテーマに市民団体の構成員が交流する機会を設けるもの。（参加23団体） ○北部住民センター内装等リニューアル工事を実施	■利用者数（南部まちづくりセンター） 目標：19,000人 実績：18,459人 ■ええまちつくろうカフェの参加者 目標：25団体 実績：23団体	
11目 市民協働推進費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	75,878					
決算額	66,089					

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
防犯推進事業 【安心まちづくり室】	一般財源 29,735	○防犯灯の設置 ・区・自治会からの要望に基づき、防犯灯を設置 ○防犯カメラの設置 ・ぽっかり公園、防賀川公園、口駒ヶ谷公園に新規設置 ・松井山手駅周辺、京田辺駅、三山木駅の機器を更新	■市内刑法犯総数 目標：267件 実績：344件 ■防犯カメラ新規設置台数（延べ） 目標：42台 実績：48台	
12目 防犯対策費			指標設定の根拠	—
予算額	31,237			
決算額	29,735			
交通安全対策事業 【建設部計画交通課】	一般財源 596	○交通安全啓発事業の推進：全国交通安全運動に合わせ、駅前で街頭啓発を行った。また、計画交通課窓口来庁者、運転免許自主返納者、公共施設来庁者にも啓発物品を配布し、交通安全の啓発を行った。また、市HPで交通安全の専門ページを作成し、各対象に応じた記事を掲載した。	■交通安全啓発物品の配布 目標：1,000人 実績：3,800人 ■出前講座等による区・自治会等主催事業への支援 目標：1回 実績：0回	
13目 交通安全対策費			指標設定の根拠	過去の実績
予算額	671			
決算額	596			
地域公共交通計画策定事業 【建設部計画交通課】	国庫支出金 9,455 一般財源 57,368	○地域公共交通活性化協議会の開催 ○新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金事業を活用した公共交通事業者への各種支援策の実施 ○路線バス負担金の抛出 ○バス停上屋新設工事（池嶋バス停（北行き））の実施及び路線バス事業者が実施する新田辺駅西側駅前広場時刻表等更新工事への支援によるバス待ち環境の改善	■地域公共交通計画策定 目標：策定準備 実績：策定準備 ■市民ニーズの把握に向けた対話 目標：10回 実績：1回	
13目 交通安全対策費			指標設定の根拠	—
予算額	70,070			
決算額	66,823			

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
京田辺市史編さん事業 【市民部文化・スポーツ振興課】	一般財源 11,627	○市史編さん委員会 ・令和4年10月25日に第6回市史編さん委員会を開催した。 ○各種調査 ・市内各地（草内、薪、三山木等）で中世城館跡や美術工芸品の調査を実施した。 ・市内各地（大住、薪、普賢寺等）で民俗に関する聞き取り調査を実施した。 ・市内各地（松井、大住、天王等）で歴史的建造物の個別調査等を実施した。	■調査活動等の件数 目標：600件 実績：825件 ■各専門部会の原稿執筆量 目標：700頁 実績：285頁	
14目 文化振興費			指標設定の根拠	過去の実績
予算額	12,248			
決算額	11,627			
市民まつり開催事業（一部地方創生交付金） 【市民部文化・スポーツ振興課】	国庫支出金 9,950 一般財源 10,154	令和4年11月5～6日の2日間に渡り京田辺市民まつり（たなフェス）を新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を十分に講じながら初開催した。	■市民まつりの来場者数 目標：18,000人 実績：50,000人	
14目 文化振興費			指標設定の根拠	過去の実績
予算額	20,104			
決算額	20,104			
文化活動を担う人材育成・発掘事業 【市民部文化・スポーツ振興課】	その他 98 一般財源 4,400	○美術公募展京田辺市展を12月に開催し、100点の応募及び延べ627人の来場者があった。 ○ふるさと京田辺を学ぶ講座（5回・受講者20名）を開催した。 ○2月に市民文化フェスティバル（参加者261名）、3月に市民文化ミーティング（文化のジカン）（参加者10名）を開催した。	■市公募展への応募数 目標：120件 実績：100件 ■市公募展への来場者数（累計） 目標：1,100人 実績：627人	
14目 文化振興費			指標設定の根拠	過去の実績
予算額	4,836			
決算額	4,498			

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
文化施設利用助成事業 【市民部文化・スポーツ振興課】		一般財源	1,075	○文化ホール利用助成金 ・本市の文化芸術活動の振興を図るため、舞台発表などの文化活動を行う団体が市立施設以外の文化ホールを利用する際の使用料の一部を13団体に助成した。	■交付件数 目標：15件 実績：13件	
14目 文化振興費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	1,300					
決算額	1,075					
文化施設整備事業 【企画政策部都市みらい室】		一般財源	2,938	○民間事業者へのプレ・サウンディングにより、民間事業者の参画意向等を確認した。 ・令和3年度繰越明許京田辺市複合型公共施設整備事業に伴うサウンディング調査業務委託の実施 ・令和4年度京田辺市複合型公共施設整備基本構想策定業務委託の発注	■計画策定 目標：基本構想策定 実績：基本構想検討	
14目 文化振興費					指標設定の根拠	—
予算額	9,200	(翌年度繰越)	5,500			
決算額	2,938	(前年度繰越)	2,938			
文化財保護・活用事業 【市民部文化・スポーツ振興課】		国庫支出金 府支出金 地方債 その他 一般財源	599,976 13,000 134,900 21 18,815	○文化財の保護 ・市内にある国・府指定等文化財の修理等に対する補助や市指定文化財に対する補助を行い、文化財の保全に努めた。 ○文化財の活用 ・天理山古墳群・綴喜古墳群関係の出前講座やシンポジウムを合計4回実施した。 ○国指定史跡に指定された天理山古墳群の用地の一部買収した。(取得面積：18,656㎡)	■指定文化財への助成 目標：10件 実績：9件 ■文化財に関する講座の受講者数 目標：30名 実績：284名	
14目 文化振興費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	767,656					
決算額	766,712					

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
埋蔵文化財発掘調査事業 【市民部文化・スポーツ振興課】		国庫支出金 府支出金 一般財源	3,000 1,500 6,459	○埋蔵文化財調査 ・埋蔵文化財保護のため、各所で試掘確認、立会調査を行った。 ○出土品の展示・活用 ・中央公民館展示室での出土品の展示のほか、府立山城郷土資料館などへ資料の提供、貸出しを行った。	■埋蔵文化財発掘調査件数 目標：1回 実績：1回	
14目 文化振興費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	11,587					
決算額	10,959					
無形民俗文化財等保存継承補助事業 【市民部文化・スポーツ振興課】		その他 一般財源	67 79	○文化財の保護 ・市内にある国・府指定等文化財の修理等に対する補助や市指定文化財に対する補助を行い、文化財の保全に努めた。	■助成の件数 目標：3件 実績：5件	
14目 文化振興費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	153					
決算額	146					

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
住民センター管理運営事業 【市民部市民参画課】		その他 一般財源 2,188 24,612	<p>○各種講座、教室等の開設（北部住民センター）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の多様な学習意欲に応えるため、各種の講座・教室（13講座80回）を開設し、延べ833人の参加者があった。 （ふれあいセミナー、茶道教室、書道教室、着付け教室、手作りパン教室、中国四川料理教室、ヨガ教室（前・後期）、伊勢型紙づくり教室、板前さんの料理教室、花と緑の教室、植木草花盆栽講習会、登録サークル等人材活用講座） ・趣味、教養を中心にしたサークル等の活動拠点として幅広い市民の学習ニーズに応えた。 <p>○北部夏まつり・北部ふれあい祭</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日頃地域で活動されている方々の発表の機会を提供し、市民文化の振興及び発展を図ることを目的に開催し、夏まつり778人 ふれあい祭1,443人の来場者があった。 <p>○各種講座、教室等の開設（中部住民センター）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の多様な学習意欲に応えるため、各種講座・教室（14講座55回）を開設し、延べ490人の参加者があった。（ケーキづくり教室、おうちご飯教室、アロマセラピー教室、ガラスアクセサリー教室、夏休み親子ケーキ教室、夏休み子どもクラフト教室、フラワー&手作り雑貨教室、とんぼ玉教室、手作りパン教室、親子クリスマスケーキ教室など） ・趣味や教養を中心としたサークル等の活動拠点として幅広い市民の学習ニーズに応えた。 <p>○せせらぎまつりやイベントの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツフェスタとせせらぎまつりは、コロナウイルス感染拡大防止対策のため、開催を中止した。 	<p>■貸館利用者数（北部住民センター）</p> <p>目標：53,000人 実績：30,545人</p> <p>■貸館利用者数（中部住民センター）</p> <p>目標：54,000人 実績：34,995人</p>	
15目 住民センター費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	29,120				
決算額	26,800				
社会体育活動事業 【市民部文化・スポーツ振興課】		その他 一般財源 308 12,088	<p>○生涯スポーツの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報の充実として、生涯学習だよりを通じてスポーツ情報を提供した。（年6回） <p>○競技スポーツの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国以上の大会に出場した選手に、激励金を支給した。（83件、1,360千円） ・令和4年度の各種スポーツ大会において優秀な成績を収めた人に、スポーツ賞の表彰を行った。（15団体、88個人） 	<p>■激励金の支給件数</p> <p>目標：100件 実績：83件</p>	
16目 スポーツ振興費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	13,389				
決算額	12,396				

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果		
スポーツ推進事業（一部地方創生交付金） 【市民部文化・スポーツ振興課】		国庫支出金 その他 一般財源	624 7 2,602	○各種スポーツ大会・教室 ・2スポーツ教室を実施した。少年スポーツ教室1（ハンドボール中央教室）を実施、少年スポーツ教室2（ハンドボール教室）を実施した。（田辺東4回、済美館・三山木・普賢寺・松井ヶ丘・T-SQUARE京都5回） ・スポーツレクリエーション大会を開催した。（参加者：市マラソン大会426人、市民駅伝競走大会112人、市陸上競技大会延べ420人） ○各種スポーツ研修会 ・地域リーダー研修会（18人）、スポーツリーダー研修会（83人）、普通救命講習会年4回（34人）	■各種スポーツ研修会参加者数 目標：220人 実績：135人 ■各種スポーツ教室参加者数 目標：1,300人 実績：1,511人	指標設定の根拠	過去の実績
16目 スポーツ振興費							
予算額	3,599						
決算額	3,233						
体育団体等育成事業（一部地方創生交付金） 【市民部文化・スポーツ振興課】		国庫支出金 その他 一般財源	1,201 2,000 21,848	○体育・スポーツ関係団体の育成 ・NP0法人京田辺市社会体育協会、京田辺市ゲートボール連合、タナベースポール協会、京たなべ・同志社スポーツクラブの活動を支援した。 ○事業の支援 ・市民総合体育大会開催業務、地域スポーツ推進団体活動業務、スポーツ少年団活動業務、府民総体選手派遣事業、生涯スポーツフェスティバルを支援した。 ○大会の開催支援 ・全国小学生ハンドボール大会、市陸上競技大会、市民駅伝競走大会、市マラソン大会の開催を支援した。	■市社会体育協会へ助成している事業の参加者数 目標：9,900人 実績：5,797人 ■各種スポーツ大会参加者数 目標：1,500人 実績：1,210人	指標設定の根拠	過去の実績
16目 スポーツ振興費							
予算額	26,231						
決算額	25,049						
野外活動施設整備事業（一部地方創生交付金） 【市民部文化・スポーツ振興課】		国庫支出金 地方債 その他 一般財源	1,500 1,300 1,152 10,798	○野外活動施設の管理 ○寄附による隣接土地の採納及び用地買収の実施 ○サウンディング型市場調査の実施 ○トイレ棟新築工事設計業務の実施	■年間利用者数 目標：11,000人 実績：3,422人 ■主催事業参加者数（わくわく体験クラブ） 目標：977人 実績：289人	指標設定の根拠	過去の実績
16目 スポーツ振興費							
予算額	15,964						
決算額	14,750						

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
自転車を活用した地域づくり 推進事業 【市民部文化・スポーツ振興課】		一般財源 154	○2022ツアー・オブ・ジャパン京都ステージの開催（※中止） ○自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会に参画（通年）	■ツアー・オブ・ジャパン京都ステージ観客数 目標：52千人 実績：一千人	
17目 国際競技大会推進費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	310				
決算額	154				
ワールドマスターズゲームズ 開催事業 【市民部文化・スポーツ振興課】		一般財源 17	○実行委員会の運営 ○広報活動	■実行委員会の運営 (書面開催) 目標：1回 実績：1回	
17目 国際競技大会推進費				指標設定の根拠	—
予算額	72				
決算額	17				

2款 総務費 2項 徴税費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績		事業の成果	
賦課徴収事業 【市民部税務課】		府支出金 30,000 その他 6,418 一般財源 62,855		○市・府民税、固定資産税、軽自動車税等について、各種課税資料を基に適正かつ公平な課税を行った。 ・個人市民税（現年）（調定額） 4,329,176千円（対前年比 3.7%増） ・法人市民税（現年）（調定額） 735,208千円（対前年比13.2%増） ・固定資産税（現年）（調定額） 5,304,415千円（対前年比 5.3%増） ・都市計画税（現年）（調定額） 942,386千円（対前年比 3.4%増） ・軽自動車税（現年）（調定額） 145,874千円（対前年比 3.8%増）		■個人市民税調定額（現年） 目標：4,334百万円 実績：4,329百万円 ■固定資産税調定額（現年） 目標：5,122百万円 実績：5,304百万円 ■収納率（全体） 目標：98.8% 実績：99.0%	
2目 賦課徴収費							
予算額	104,858					指標設定の根拠	過去の実績
決算額	99,273						

2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
戸籍住民基本台帳等証明書交付事業 【市民部市民年金課】		国庫支出金 6,854 府支出金 57 一般財源 13,039	○住民票の写し等の各種証明書を正確かつ迅速に交付した。 ・印鑑登録証明関係 20,494件 (うち公用 82件) ・住民基本台帳関係 35,155件 (うち公用 3,405件) ・戸籍謄抄本関係 13,052件 (うち公用 2,573件) ・臨時運行許可関係 326件 (うち公用 0件) ・公簿閲覧関係 251件 (うち公用 209件) ・その他諸証明関係 1,399件 (うち公用 344件)		■コンビニ交付 交付件数 目標：9,000件 実績：12,079件	
1目 戸籍住民基本台帳費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	32,699					
決算額	19,950					
マイナンバーカード普及・利活用促進事業 【市民部市民年金課】		国庫支出金 37,824	○マイナンバーカード等の発行を迅速かつ正確に行った。 ・マイナンバーカード等の発行枚数 15,408枚		■マイナンバーカード交付枚数(年度毎) 目標：10,000枚 実績：15,408枚 ■広報掲載回数 目標：2回 実績：2回	
1目 戸籍住民基本台帳費					指標設定の根拠	—
予算額	37,824					
決算額	37,824					

2款 総務費 6項 監査委員費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
監査事務 【監査委員事務局】		一般財源 1,860	○定期監査 対象部局：教育委員会事務局（4-8月）、出納室・議会事務局（7-11月）、健康福祉部（10-3月） ○決算審査 対象：一般会計・特別会計・公営企業会計決算（6-8月） ○財政健全化判断比率等審査、資金不足判断比率等審査（6-8月） ○例月現金出納検査 対象：一般会計・特別会計・公営企業会計の公金保管状況等（4-3月）	■定期監査実施回数 目標：3回 実績：3回 ■定期監査における前回の指摘事項に対する改善率 目標：100% 実績：61%	
1目 監査委員費				指標設定の根拠	—
予算額	1,974				
決算額	1,860				

3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
民生委員・児童委員及び民生児童委員協議会事業 【健康福祉部社会福祉課】		府支出金 一般財源	9,298 6,278	○新型コロナウイルス感染症拡大の中、下記のとおり市民児協等活動を支援した。 主な事業 ・一人暮らし高齢者の見守り支援事業（啓発グッズを配布） ・赤ちゃんおめでとう訪問事業（啓発物品ポスティング） ・災害から住民を守る事業（防災啓発グッズを配布）	■ 民生委員定員充足率 目標：100% 実績：100% ■ 民生委員・児童委員協議会の活動強化のための補助 目標：実施 実績：実施 ■ 民生委員・児童委員の資質向上のための研修実施 目標：実施 実績：実施	
1目 社会福祉総務費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	15,593					
決算額	15,576					
生きる支援推進事業 【健康福祉部障がい福祉課】		府支出金 一般財源	1,761 1,537	○電話相談事業「ひとやすみコール」 86件 ○ゲートキーパー養成研修会（市民向け） 30人 ○自殺予防対策講演会 96人 ○「こころの体温計」導入 23,174件 ○ゲートキーパー職員養成研修 37人	■ ゲートキーパー養成研修会（市民向け）出席者数 目標：45人 実績：30人 ■ こころの体温計アクセス数 目標：4,000件 実績：23,174件 ■ ゲートキーパー職員養成研修出席者数 目標：50人 実績：37人	
1目 社会福祉総務費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	3,616					
決算額	3,298					

3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
障害者権利擁護推進事業 【健康福祉部障がい福祉課】		国庫支出金 府支出金 一般財源	591 259 1,002	○京田辺市障害者虐待防止センターとして、虐待の防止に努めた。 ○成年後見制度の後見人等の報酬助成を行った。	■虐待にかかる事業所研修の回数 目標：1回 実績：1回 ■成年後見制度利用支援事業利用者数 目標：9人 実績：9人	
1目 社会福祉総務費					指標設定の根拠	—
予算額	1,930					
決算額	1,852					
障がい者団体活動等支援事業 【健康福祉部障がい福祉課】		一般財源	323	○障がい者団体に対する補助金の交付 ・身体障害者協会 228千円（協会補助228千円） ・聴覚障害者協会 95千円（協会補助95千円）	■身体障害者協会のレクリエーションの回数 目標：2回 実績：1回 ■レクリエーション参加人数（延べ） 目標：55人 実績：19人	
1目 社会福祉総務費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	523					
決算額	323					
特別障害者手当等給付事業 【健康福祉部障がい福祉課】		国庫支出金 一般財源	33,619 11,529	○障害児福祉手当 ・支払件数 870件 ・支払金額 12,924千円 ○特別障害者手当 ・支払件数 1,180件 ・支払金額 32,224千円	■手当の支払件数 目標：1,963件 実績：2,050件	
1目 社会福祉総務費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	49,473					
決算額	45,148					

3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
自立支援給付事業 【健康福祉部障がい福祉課】		国庫支出金 728,451 府支出金 461,171 一般財源 416,034		○自立支援給付（介護給付費・訓練等給付費・特定障害者特別給付費・自立支援医療費・補装具費及び高額障害福祉サービス等給付費の支給） ・障がいのある人の自立を目指した介護サービスや訓練等を提供することにより、障害者の自立支援と福祉の向上を図った。 ・身体機能の障害を除去又は軽減し、日常生活に適応できるように改善する医療給付を行った。	■訪問系サービスの利用量 目標：92,880時間 実績：89,626時間 ■日中活動系サービスの利用量 目標：67,560日数 実績：71,592日数	
1目 社会福祉総務費					指標設定の根拠	障害福祉計画
予算額	1,660,563					
決算額	1,605,656					
地域生活支援事業（障がい者福祉サービス） 【健康福祉部障がい福祉課】		国庫支出金 14,596 府支出金 7,172 一般財源 28,737		○相談支援事業 ・障害者生活支援センターで実施（利用延べ人数 11,313人） ○日常生活用具給付事業 ・給付延べ件数 1,486件	■日常生活用具利用件数 目標：1,040件 実績：1,486件 ■日中一時支援利用時間 目標：7,575時間 実績：6,424時間 ■地域生活支援拠点等の整備 目標：1箇所 実績：1箇所	
1目 社会福祉総務費					指標設定の根拠	—
予算額	57,212					
決算額	50,505					
地域生活支援事業（社会参加促進） 【健康福祉部障がい福祉課】		国庫支出金 11,888 府支出金 5,841 一般財源 23,406		○意思疎通支援事業 ・手話通訳派遣の延べ件数 428件、要約筆記派遣延べ件数 73件 ○移動支援事業 ・実利用者数 972人 ○地域活動支援センター事業 ・延べ利用者数 0人	■手話奉仕員養成研修実施回数 目標：35回 実績：35回 ■移動支援事業利用時間 目標：14,219時間 実績：13,630時間	
1目 社会福祉総務費					指標設定の根拠	—
予算額	41,466					
決算額	41,135					

3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
社会福祉協議会の運営支援事業 【健康福祉部社会福祉課】	一般財源 66,725	○市社会福祉協議会補助金の交付 ・社会福祉協議会事務局職員等の人件費補助金を交付した。 ・地域のふれあい推進や住民参加の地域福祉推進事業の強化を図るため、地域ふれあい福祉推進補助金を交付した。 ・その他市長が認めるものとして地域交流事業補助金等を交付した。	■社会福祉協議会への活動補助の実施 目標：実施 実績：実施	
1目 社会福祉総務費			指標設定の根拠	—
予算額	74,989			
決算額	66,725			
人権啓発推進事業 【市民部人権啓発推進課】	府支出金 816 一般財源 613	○人権啓発推進事業 ・わくわくワークショップ (ワークショップ) 21人/年1回 ・わくわくワークショップ (フィールドワーク) 10人/年1回 ・ヒューマン映画上映会 92人/年1回 ・人権啓発新聞 全戸配布 年2回 ・人権問題研修会 計228人/年3回 ・ハートフルフェスタ 59人/年1回 ・各種街頭啓発 年2回	■ヒューマン映画上映会参加人数 目標：80人 実績：92人 ■人権問題研修会参加人数 目標：270人 実績：228人 ■ワークショップ、フィールドワーク参加人数 目標：40人 実績：31人	
1目 社会福祉総務費			指標設定の根拠	過去の実績
予算額	1,639			
決算額	1,429			
三山木福祉会館運営事業 【市民部人権啓発推進課】	府支出金 4,020 その他 111 一般財源 2,977	○各種教室 ・ヨガ、らくらくヨガ、フラワーアレンジメント、料理、男の料理、高齢者料理、フラダンス、すいすいインターネット・パソコン、健康体操教室を開催し、周辺地域間の住民の交流を図った。 ○三山木福祉会館だよりの発行 ・三山木地域の行事などの情報提供を行うとともに、各種教室や学校行事等の案内を行うことにより住民の交流を促進した。 ・年5回発行、三山木小学校区全戸配布(計35,000部) ○講演会 ・じんけん講演会(講師：松村智広氏、演題：『「へこたれへん」～人はきつとつながれる～』)を開催し、人権啓発を図った。(参加者35人)	■各種教室参加者数 目標：900人 実績：1,407人 ■三山木福祉会館施設利用者数 目標：5,000人 実績：6,159人	
1目 社会福祉総務費			指標設定の根拠	過去の実績
予算額	9,080			
決算額	7,108			

3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
重度心身障害者・ひとり親家庭医療費助成事業 【市民部国保医療課】		府支出金	63,420	○福祉医療事業 ・障がい者、ひとり親家庭の健康保持・増進と経済的負担の軽減を図るため、医療費の助成を行った。 対象者：2,036人（障がい者779人、ひとり親 1,257人）（令和5年3月31日現在） 助成金額：170,643千円	■ひとり親・障がい対象者数 目標：1,946人 実績：2,036人 ■ひとり親・障がい給付額 目標：167,312千円 実績：170,643千円	
1目 社会福祉総務費		一般財源	109,704		指標設定の根拠 過去の実績	
予算額	173,140					
決算額	173,124					
地域福祉活動支援事業 【健康福祉部社会福祉課】		国庫支出金	2,057	○絆ネット構築事業を社会福祉協議会へ委託し、地域全体で見守り活動の支援を行った。	■絆ネット構築支援事業の実施 目標：実施 実績：実施	
1目 社会福祉総務費		一般財源	2,057		指標設定の根拠 過去の実績	
予算額	4,114					
決算額	4,114					
自立促進総合対策事業 【健康福祉部社会福祉課】		国庫支出金	10,934	○生活困窮者自立相談支援事業 ・相談者130名（うちプラン作成25名に対し就労支援、くらしサポート資金貸付などの支援を行い、10名が就労に結びついた。）。就労準備、就労移行支援事業所等の支援機関と連携し事業を進めた。 ○生活困窮者住居確保給付金：支給者11人 ○生活困窮世帯の子どもに対する学習支援事業：登録者数 キララ教室13人 ミライ教室43人	■就労者数 目標：10人 実績：10人 ■学習支援利用者数 目標：60人 実績：56人	
1目 社会福祉総務費		一般財源	8,436		指標設定の根拠 過去の実績	
予算額	23,034					
決算額	19,370					

3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
障害児通所給付事業 【健康福祉部障がい福祉課】	国庫支出金 227,378 府支出金 108,925 一般財源 100,957	○障害児通所給付費の支給 ・障がいのある子どもが身近な地域で障害特性に応じた専門的な支援が提供されるよう児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援、医療型児童発達支援などのサービスの支給を行った。	■ 月平均障害児通所事業利用者数 目標：560人 実績：631人 ■ 年間障害児相談支援利用者数 目標：672人 実績：1,073人	
1目 社会福祉総務費			指標設定の根拠	障害福祉計画
予算額	456,412			
決算額	437,260			
重度心身障害老人健康管理事業 【市民部国保医療課】	府支出金 24,103 一般財源 30,878	○重度心身障害老人健康管理事業 ・高齢者で心身に障がいのある人の健康保持及び障害者福祉の向上を図った。 対象者：547人(令和5年3月31日現在) 助成金額：54,483千円	■ 重障老人対象者数 目標：539人 実績：547人 ■ 重障老人健康管理事業給付額 目標：55,927千円 実績：54,483千円	
2目 老人福祉費			指標設定の根拠	過去の実績
予算額	59,244			
決算額	54,981			
高齢者見守り事業 【健康福祉部高齢者支援課】	一般財源 7,474	○敬老祝金 ・長寿を祝い、高齢者福祉の向上に努めた。 支給：喜寿589人(5千円) 米寿328人(10千円) 白寿19人(20千円) 紀寿20人(30千円)	■ 民生委員による見守り同意者数 目標：80人 実績：23人	
2目 老人福祉費			指標設定の根拠	過去の実績
予算額	7,523			
決算額	7,474			

3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
高齢者在宅生活支援事業 【健康福祉部高齢者支援課】		府支出金 568 一般財源 9,977	○高齢者在宅福祉事業 ・高齢者生活支援ヘルパー派遣 利用者1人、延べ4時間 ・居住設備改善 補助件数76件、補助金額6,584千円 ・福祉電話貸付 利用者8人 ・緊急通報装置 新規設置79台、設置総数418台 ○社会福祉協議会事業補助 ・ふとん丸洗い事業 利用者延べ34名、補助金額230千円 ・ふれあい型給食サービス 配食数3,050食、補助金額3,324千円 ・ふれあいテレフォンサービス事業 補助金額125千円	■高齢者在宅福祉事業実施件数 目標：60件 実績：85件	
2目 老人福祉費				指標設定の根拠	第7期高齢者保健福祉計画
予算額	11,069				
決算額	10,545				
老人医療費助成事業 【市民部国保医療課】		府支出金 6,210 一般財源 6,186	○老人医療（65歳～69歳） ・高齢者（65歳～69歳）の経済的負担の軽減と疾病の早期発見、健康保持を図るため、医療費の助成を行った。 対象者：298人(令和5年3月31日現在) 助成金額：11,825千円	■老人医療対象者数 目標：301人 実績：298人 ■老人医療給付額 目標：13,638千円 実績：11,825千円	
2目 老人福祉費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	12,732				
決算額	12,396				
シルバー人材センター助成事業 【健康福祉部高齢者支援課】		一般財源 15,642	○高年齢者労働能力活用事業 ・京田辺市シルバー人材センターが実施する高年齢者労働能力活用事業に要する経費の一部について、本センターの事業の拡充、発展を図ることを目的として、高齢者福祉の増進等のため補助を行った。 京田辺市シルバー人材センターに対する補助：15,562千円	■シルバー人材センター会員数 目標：570人 実績：525人	
2目 老人福祉費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	15,642				
決算額	15,642				

3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
高齢者はり・きゅう・マッサージ助成事業 【市民部国保医療課】		その他 一般財源	3,571 4,705	○高齢者はり、きゅう、マッサージ施術費助成事業 ・高齢者の経済的負担軽減と健康保持及び福祉の増進を図るため、施術費の助成を行った。 施術費助成証明書交付人数：1,518人 助成金額：8,276千円	■助成券交付者数 目標：1,738人 実績：1,518人 ■実績助成額 目標：8,954千円 実績：8,276千円	
2目 老人福祉費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	8,514					
決算額	8,276					
高齢者いきいきポイント事業 【健康福祉部高齢者支援課】		一般財源	362	○高齢者いきいきポイント事業 ・登録事前講習会2回（7/26, 2/8）開催 ・ボランティア延べ登録者数320人 ・事業所登録数41事業所	■ボランティア登録者数 目標：360人 実績：320人	
2目 老人福祉費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	478					
決算額	362					
高齢者の身近な居場所づくり支援事業（一部地方創生交付金） 【健康福祉部高齢者支援課】		国庫支出金 一般財源	642 421	○居場所実施自治会数：20（うち1か所休止中）	■居場所実施数（自治会数） 目標：20か所 実績：20か所	
2目 老人福祉費					指標設定の根拠	第8期高齢者保健福祉計画
予算額	1,284					
決算額	1,063					

3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
後期高齢者医療人間ドック等助成事業 【市民部国保医療課】		その他 一般財源	3,516 18,268	○後期高齢者医療人間ドック等助成事業 ・後期高齢者医療被保険者の健康に対する自覚を高め、疾病に対する予防及び治癒を図る目的で、被保険者の人間ドック等の受診費用を助成した。 対象者：787人 助成費用：21,784千円	■人間ドック受診者数 目標：955人 実績：787人	
2目 老人福祉費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額		24,415				
決算額		21,784				
国民年金事務 【市民部市民年金課】		国庫支出金 一般財源	335	○年金関係各種届出の受付及び年金相談 ・保険料の納付勧奨を図りながら、国民年金の異動届の受付や老齢基礎年金等裁定請求書等の受付を行った。 年金相談：9,684件（電話による相談を含む。以下同様） 年金請求相談：801件 年金受給相談等：412件 その他：7,631件 ○年金制度の啓発 ・国民年金に関する広報を通じて、制度に対する理解と加入のための啓発に努めた。（広報京たなべ記事掲載6回、ホームページの充実）	■国民年金保険料収納率 目標：78% 実績：82.6% ■広報京たなべへの年金制度啓発記事の掲載回数 目標：6回 実績：6回 ■ホームページの更新回数 目標：1回 実績：1回	
3目 国民年金事務費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額		514				
決算額		335				
老人クラブ助成事業 【健康福祉部高齢者支援課】		府支出金 一般財源	2,520 2,348	○老人クラブへの助成 ・老人クラブ連合会及び地域の単位老人クラブに助成を行い、老人クラブの育成と高齢者福祉の向上に努めた。 老人クラブ連合会補助金額：943千円 単位老人クラブ：62クラブ 補助金額：3,925千円	■老人クラブ数 目標：63クラブ 実績：62クラブ	
4目 老人福祉施設費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額		4,882				
決算額		4,868				

3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
老人福祉センター等運営事業 【健康福祉部高齢者支援課】		一般財源 60,006	○老人福祉センター等運営事業 ・本市の高齢者に対する健康づくりや生きがい対策の場として、高齢者のクラブ活動等やスカイウエル、風呂等の利用があった。 常磐苑：年間利用者 18,123人、開所日数293日 宝生苑：年間利用者 25,968人、開所日数293日 三山木老人いこいの家：年間利用者3,449人、開所日数293日	■老人福祉センター等利用者数 目標：70,000人 実績：47,540人	
4目 老人福祉施設費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	60,439				
決算額	60,006				
地域福祉活動の拠点づくり事業 【健康福祉部社会福祉課】		一般財源 19,016	○地域福祉活動の拠点づくり事業 ・地域の福祉活動拠点としての機能強化と管理維持費の合理化を目的に、市社会福祉センターの指定管理者として、市社会福祉協議会が事業を実施した。 指定管理料：14,200千円 ・自主事業として、社会福祉センターの利用者間交流や情報提供を行った。 ・その他、社会福祉センター高圧引込ケーブル・高圧気中開閉器の更新を実施した。	■社会福祉センター利用人数 目標：45,000人 実績：34,412人	
5目 社会福祉センター費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	19,016				
決算額	19,016				

3款 民生費 2項 児童福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
ひとり親家庭支援事業 【健康福祉部子育て支援課】		国庫支出金 一般財源	1,489 297	○高等職業訓練給付事業 ・養成機関での修業期間中（訓練促進給付金）及び修了後（修了支援給付金）に給付金を支出する。 R4年度受給者：訓練促進給付金対象者2人・支出額1,686千円 修了支援給付金対象者2人・支出額100千円 ○自立支援教育訓練給付事業 ・講座の受講費用の60%を給付する事業（ただし上限20万円まで） R4年度受給者：0人・支出額0千円 ○ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業（R4年度受給者：0人） ・高等学校卒業程度認定試験の合格のための講座を修了時（受講修了時給付金）、及び全科目合格時（合格時給付金）に給付金を給付する制度	■高等職業訓練促進給付金受給者のうち課程を修了した人数（基準日：終了日） 目標：3人 実績：0人	
1目 児童福祉総務費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	2,486					
決算額	1,786					
児童育成事業（育児支援関連）（一部地方創生交付金） 【健康福祉部子育て支援課】		国庫支出金 府支出金 一般財源	19,436 13,741 28,512	○児童福祉週間行事 ・児童福祉週間を設け、各種事業を実施し延べ536人の参加があった。 ○地域子育て支援センター事業 ・河原保育所、三山木保育所、松井山手で乳幼児とその保護者の受入れを行った。 延べ利用者数9,473人 ○ファミリー・サポート・センター事業 ・活動件数1,563件、会員数666人（依頼516人、援助122人、両方28人） ○子育てひろば事業：延べ利用者数4,679人	■ファミリー・サポート・センター年度末会員数 目標：630人 実績：666人 ■市内4か所での地域子育て支援拠点事業の実施 目標：4か所 実績：4か所 ■地域子育て支援拠点施設の利用者数 目標：20,000人 実績：14,152人	
1目 児童福祉総務費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	64,221					
決算額	61,689					

3款 民生費 2項 児童福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
児童育成事業（児童虐待未然防止関連） 【健康福祉部子育て支援課】		国庫支出金 府支出金 一般財源	205 197 1,014	○児童虐待防止推進事業 ・留守家庭児童会指導員への研修会、市民向け講座4回、子どもの虐待防止のための子育て講演会 ・SOSカードを市内公立小学校3年生から中学校3年生、施設等に配布 約9,800枚 ・市職員にオレンジリボンの配布、市内5か所に横断幕、市内3か所に旗を掲示 ・児童虐待防止のオレンジリボンPR動画を市役所内、医療機関、市内商業施設で配信	■要保護児童対策地域協議会の開催 目標：7回 実績：7回 ■啓発活動、研修会等への参加人数 目標：60名 実績：145名	
1目 児童福祉総務費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	1,602					
決算額	1,416					
子育て支援医療費助成事業 【健康福祉部子育て支援課】		府支出金 一般財源	103,685 185,190	○子育て支援医療費助成 ・0歳から中学3年生までの医療費について、保険診療分の一部負担金のうち、1医療機関、1か月につき200円を超える額を助成した。 ・医療費助成金額及び審査支払手数料（令和4年4月～令和5年3月） 医療費助成金額：279,424,583円 審査支払手数料：9,009,492円	■対象児童に対する子育て支援医療費受給者証交付割合 目標：100% 実績：99.6%	
1目 児童福祉総務費					指標設定の根拠	—
予算額	294,483					
決算額	288,875					
民間保育園・認定こども園運営支援事業 【輝くこども未来室】		国庫支出金 府支出金 その他 一般財源	475,270 244,301 38,171 340,050	○民間保育所・民間認定こども園・民間小規模保育事業所における保育事業 ・民間保育所、民間認定こども園及び民間小規模保育事業所において、保育が必要な乳幼児の保育を行った。 延べ受入れ児童数：10,178人 ・民間保育所・民間認定こども園・民間小規模保育事業所に対して運営助成を行った。	■年度当初の待機児童数 目標：0人 実績：0人	
2目 児童措置費					指標設定の根拠	—
予算額	1,233,146					
決算額	1,097,792					

3款 民生費 2項 児童福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
児童館事業 【健康福祉部子育て支援課】		一般財源	9,394	○子育て支援事業 ・コロナ禍ではあるが田辺児童館、大住児童館、南山こどもセンター、普賢寺児童館において、親子が交流できる親子教室を開設するとともに、子育てについて相談できる育児相談など各種事業を実施した。 ・延べ利用者数 田辺児童館 1,458人 大住児童館 11,289人 南山こどもセンター 4,105人 普賢寺児童館 4,969人	■大学生以上の世代との交流ができる事業の開催 目標：実施 実績：未実施 ■児童館の利用者数 目標：16,000人 実績：21,821人	
3目 児童館費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	10,549					
決算額	9,394					
児童発達支援事業 【健康福祉部子育て支援課】		その他	117	○児童発達支援事業 ・心身の発達に課題のある就学前幼児を対象に児童福祉法に基づく児童発達支援事業を行った。 対象児童：23人 延べ利用回数：663回 ○訪問指導等 ・新規通所児童の家庭訪問8件、通所児童の併行通園先からの来館見学15件	■新規通所児童に対する家庭訪問の割合 目標：100% 実績：88.9% ■通所児童の併行通園先からの来館見学の割合 目標：100% 実績：80.5%	
3目 児童館費					指標設定の根拠	—
予算額	171					
決算額	117					
各種保育サービス事業 【輝くこども未来室】		国庫支出金 府支出金 その他 一般財源	7,144 7,144 7,230 8,049	○一時的保育事業 ・家庭での保育が困難になった児童を一時的に預かり、子育て支援を行った。(延べ利用者数5,051人) ○京田辺市病児保育事業 ・児童が疾病中又は回復期において、医療機関に付設された専用スペースで担当看護師、保育士による保育を浜口キッズクリニックにて実施した。(延べ利用者数555人) ○A Iによる保育所マッチング ・令和5年度の保育所等新規入所調整において、A Iを用いてのマッチングを行った。	■A I マッチング導入による超過勤務時間の縮減率 目標：20% 実績：20%	
4目 保育所費					指標設定の根拠	—
予算額	33,530					
決算額	29,567					

3款 民生費 2項 児童福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
市立保育所運営事業 【輝くこども未来室】		国庫支出金	7,717	○公立保育所における保育事業 ・保育を必要とする乳幼児の保育を行った。(延べ受入れ児童数7,969人) ○各種検診事業 ・内科、歯科、視力検診等を行った。	■年度当初の待機児童数 目標：0人 実績：0人	
		府支出金	4,678			
		その他	101,274			
		一般財源	118,770			
4目 保育所費					指標設定の根拠	—
予算額	249,935					
決算額	232,439					
民間保育園等整備事業 【輝くこども未来室】		国庫支出金	135,535	○小規模保育事業2園及び認可保育所(乳児園)1園の整備支援を行った。 (内訳) ほほえみ保育園京田辺(R4.11開園、小規模) まゆあいのおうち保育園(R5.4開園、小規模) ウェルネス保育園京田辺(R5.4開園、認可保育所)	■事業進捗率 目標：100% 実績：100%	
		府支出金	36,504			
		一般財源	34,800			
5目 保育所建設費					指標設定の根拠	—
予算額	225,587					
決算額	206,839					

3款 民生費 3項 生活保護費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
生活保護事業 【健康福祉部社会福祉課】		国庫支出金 844,105 府支出金 8,709 一般財源 332,885	○生活保護 ・生活困窮者に対する保護等を実施した。 生活保護受給世帯数(停止世帯含む) 606世帯(令和5年3月末) 生活保護受給人員(停止世帯含む) 748人(令和5年3月末) 保護率 10.1%(令和5年3月) 面接相談延べ件数 148件 生活保護申請件数 75件 開始件数 66件 廃止件数 59件 就労支援対象者 126人(うち就労者17人)	■適正な制度の実施 目標：実施 実績：実施 ■面接相談件数 目標：165件 実績：148件 ■就労支援選定者数 目標：100人 実績：126人	
2目 扶助費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	1,222,674				
決算額	1,185,699				

4款 衛生費 1項 保健衛生費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
乳幼児健診事業 【健康福祉部子育て支援課】		一般財源	9,444	○乳幼児健診 3か月児健康診査 24回 (受診者 444人、受診率99.1%) 1歳6か月児健康診査 12回 (受診者 564人、受診率99.5%) 3歳6か月児健康診査 12回 (受診者 648人、受診率97.0%)	■市内乳幼児に対する健診受診者の割合 3か月 目標：98% 実績：99.1% ■市内乳幼児に対する健診受診者の割合 1歳6か月 目標：95% 実績：99.5% ■市内乳幼児に対する健診受診者の割合 3歳6か月 目標：95% 実績：97%	
1目 保健衛生総務費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	10,787					
決算額	9,444					
母子保健事業 【健康福祉部子育て支援課】		国庫支出金 府支出金 その他 一般財源	13,898 3,999 498 89,067	○母子保健事業 ・市不妊治療助成人数【一般】107人(実人数)、159人(延べ)【不育】1人(実人数)、1人(延べ) ・母子健康手帳の交付(妊娠届出数)538人。妊婦健康診査(14回)、妊婦歯科健康診査(1回)の受診票発行。 妊婦健康診査助成人数(延べ718人)、妊婦歯科健康診査助成人数(137人) ・妊娠届出者とその夫を対象としたパパママセミナーは、新型コロナウイルス感染症予防のため一部中止。 (チャレンジ編5回、ハローベビー編3回、クッキング編3回実施) ・産後体調不良や多胎の産婦に対してヘルパー派遣を実施。 利用者実人数 21人(派遣回数 437回・派遣時間 629.5時間)(内産前ヘルパー 1人) ・こんにちは赤ちゃん事業を実施(訪問件数 436件) ・絵本プレゼント事業を実施(436人) ・乳幼児発達相談事業：10か月児発達相談受診者530人、2歳児発達相談受診者は524人 ・親子の絆づくりプログラム「赤ちゃんがきた！」の実施。(5月・8月・11月・2月に実施。延べ参加者30組)。 ・はぐはぐ出産・子育て応援事業(出産応援：439人・子育て応援269人)	■こんにちは赤ちゃん訪問率 目標：98% 実績：95.6% ■10か月発達相談受診率 目標：97% 実績：97.1% ■産後退院してからの1か月程度、助産師や保健師等からの指導・ケアを十分に受けることができた割合 目標：75% 実績：82%	
1目 保健衛生総務費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	213,256					
決算額	107,462	(翌年度繰越)	88,093			

4款 衛生費 1項 保健衛生費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
健康づくり事業（一部地方創生交付金） 【健康福祉部健康推進課】		国庫支出金 一般財源	1,025 1,286	○一休さんウォーク・歯のひろばは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。 ○健康スポットは感染対策を講じて6月から開始2,746人。 ○「第2期健康増進計画・食育推進計画」を推進。 ○健幸パスポート事業の実施（応募者212人） ○健幸レシピを周知。クックパッドアクセス数21,397回、市内スーパー等13箇所にレシピスタンド設置。 ○JR京田辺駅構内階段「カロリー消費シート」の補修等により歩きたくするための仕掛けづくりを進めた。 ○受動喫煙防止啓発（駅周辺横断幕、市広報、世界禁煙デー庁舎内展示） ○「ひと休み」ラリー（一休さんウォーク代替事業）応募者118人	■健幸パスポート応募者数 目標：350人 実績：212人 ■健幸スポット利用者数 目標：3,500人 実績：2,746人	
1目 保健衛生総務費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	3,662					
決算額	2,311					
感染症対策事業 【健康福祉部健康推進課】		国庫支出金 府支出金 一般財源	521,165 178 68,212	○高齢者インフルエンザ予防接種率：51.0% ○高齢者肺炎球菌ワクチン（定期）接種率（65歳）：41.0% ○風しんの抗体検査及び第5期（定期）接種率：6.5% 抗体検査受検率：33.3% （臨時）新型コロナワクチン接種の実施	■高齢者インフルエンザ予防接種率 目標：50.0% 実績：51.0% ■高齢者肺炎球菌ワクチン（定期）接種率（65歳） 目標：50.0% 実績：41.0%	
2目 予防費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	989,569					
決算額	589,555					
予防接種事業 【健康福祉部子育て支援課】		府支出金 一般財源	5 145,507	○予防接種法に基づいた各種予防接種事業を実施した。 ・ヒブワクチン延べ接種回数 1,582回 ・小児用肺炎球菌ワクチン延べ接種回数 1,853回 ・四種混合延べ接種回数 1,880回 ・BCG接種率 89.5% ・日本脳炎接種率 162.5% ・MR（麻しん・風しん混合）接種率 1期 105.4%、2期 97.1% ・二種混合（2期）接種率 79.2% ・三種混合延べ接種回数 5回 ・不活化ポリオ延べ接種回数 0回、 ・水痘延べ接種回数 1,124回 ・B型肝炎延べ接種回数 1,344回 ・ロタウイルスワクチン 1,020回	■MR（麻疹・風疹混合予防接種）Ⅰ期接種率 目標：95% 実績：105.4% ■MR（麻疹・風疹混合予防接種）Ⅱ期接種率 目標：95% 実績：97.1% ■BCG予防接種接種率 目標：95% 実績：89.5%	
2目 予防費					指標設定の根拠	—
予算額	156,081					
決算額	145,512					

4款 衛生費 1項 保健衛生費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
成人保健事業 【健康福祉部健康推進課】		国庫支出金 662 府支出金 3,589 その他 18 一般財源 54,323	○各種検（健）診 ・大腸がん検診 受診率4.6%、胃がん検診 受診率1.8% 肺がん検診 受診率2.4% 子宮頸がん検診 受診率23.6%、乳がん検診 受診率21.8% ・いきいき健康診査18.9%（30・35歳女性）、3.4%（30～39歳男女） ○各種がん検診について啓発及び受診機会の提供 ・がん検診推進事業対象者に検診の無料クーポン券と検診手帳を送付し検診機会を提供。 ○健康教育（17回、148人）健康相談（13回、125人）	<ul style="list-style-type: none"> ■大腸がん検診受診率 目標：6.6% 実績：4.6% ■いきいき健康診査受診率（30・35歳女性） 目標：22.6% 実績：18.9% 	
3目 成人保健対策事業費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	63,805				
決算額	58,592				
地球温暖化対策推進事業 【経済環境部環境課】		府支出金 6,445 一般財源 5,171	○京田辺市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）改訂版の推進 ・住宅用蓄電池システム・太陽光発電システム設置に対し補助金を交付した。 ・COOL CHOICE普及啓発事業を実施した。 ・第2次京田辺市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）を策定した。	<ul style="list-style-type: none"> ■住宅用蓄電池システム・太陽光発電システム設置件数 目標：50件 実績：52件 	
5目 環境衛生費				指標設定の根拠	第2次京田辺市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）
予算額	12,675				
決算額	11,616				

4款 衛生費 1項 保健衛生費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
エコオフィス推進事業 【経済環境部環境課】	一般財源 2,102	○エコオフィスの推進 ・KES環境マネジメントシステム（ステップ2）により、環境改善活動を実施し、その認証を得た。 ・ゼロカーボンオフィス検討プロジェクト会議を開き、市役所の地球温暖化対策を進めた。 ・職員研修として環境セミナーを開催した。 ・職員への環境意識の啓発及び情報提供として、年間を通して職員共通掲示板にコラムを掲載した。 ○京田辺市地球温暖化対策実行計画（第4期事務事業編）中間見直し業務 ・京田辺市ゼロカーボンオフィス実行プランを策定した。	■KES環境マネジメントシステム認証数 目標：32施設 実績：32施設	
5目 環境衛生費			指標設定の根拠	京田辺市ゼロカーボン オフィス実行プラン
予算額	2,103			
決算額	2,102			
火葬料補助事業 【経済環境部環境課】	一般財源 24,019	○火葬料の補助 ・補助金交付件数 617件	■補助金交付率 目標：100% 実績：100%	
5目 環境衛生費			指標設定の根拠	—
予算額	24,019			
決算額	24,019			
環境保全活動支援事業 【経済環境部環境課】	一般財源 173	○きょうたなべ環境市民パートナーシップの活動支援 ・保全活動及び啓発イベント等への支援 ・ゴーヤの種配付会（5月） ・環境フェスタの開催（11月）参加者1,448人	■市民講座・環境出前講座の開催数 目標：11回 実績：11回 ■自然観察会の開催数 目標：12回 実績：6回 ■環境フェスタ参加者数 目標：1,500人 実績：1,448人	
5目 環境衛生費			指標設定の根拠	第2次京田辺市環境 基本計画 改訂版
予算額	437			
決算額	173			

4款 衛生費 1項 保健衛生費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
環境保全事業 【経済環境部環境課】		一般財源 515	○無秩序な開発行為に伴う山林破壊や廃棄物等による埋立等を防止するための監視及び指導の実施 ○市民一斉清掃 ・年2回(6月、9月) ・回収ごみ総量60.5t ○空き地除草指導(92件)	■ 市民一斉清掃の参加延べ人数 目標：23,000人 実績：18,985人 ■ 市民一斉清掃の参加団体数 目標：80団体 実績：58団体	
5目 環境衛生費				指標設定の根拠	第2次京田辺市環境基本計画 改訂版
予算額	2,385				
決算額	515				
水質・騒音・振動調査事業 【経済環境部環境課】		一般財源 1,832	○市内主要河川の水質検査 ・48箇所(18河川、24地点(年2回)) ○自動車騒音常時監視面的評価 ・2評価区間(3.4km)	■ 水質検査数 目標：46箇所 実績：48箇所 ■ 常時監視評価区間 目標：2区間 実績：2区間	
5目 環境衛生費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	2,800				
決算額	1,832				
不法投棄等監視体制強化事業 【経済環境部環境課】		その他 1,085	○一般財団法人家電製品協会の助成制度を活用し、不法投棄未然防止のための各種事業と、回収した不法投棄家電のリサイクル処理の実施 ・環境パトロールの実施 ・監視カメラ・人感センサー等監視システムの運用 ・回収した家電製品のリサイクル処理(22台)	■ 不法投棄の通報対応率 目標：100% 実績：100%	
5目 環境衛生費				指標設定の根拠	—
予算額	1,085				
決算額	1,085				

4款 衛生費 1項 保健衛生費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
動物適正飼養啓発推進・狂犬病予防事業 【経済環境部環境課】		府支出金 150 一般財源 1,066	○犬の登録及び狂犬病予防注射 ・犬の登録・狂犬病予防注射接種を啓発した。 ・鑑札・注射済票を交付した。 ・犬の登録件数：3,787頭（新規登録件数223頭） ・狂犬病予防注射済票の交付数：2,635件 ○適正飼養の啓発 ・飼養マナーについて、広報紙・ホームページなどにより啓発した。 ・犬、猫の苦情に府保健所とともに対応した。	■狂犬病予防注射接種率 目標：70% 実績：69.6%	
5目 環境衛生費				指標設定の根拠	府の基準
予算額	1,402				
決算額	1,216				
市営墓地管理事業 【経済環境部環境課】		その他 1,774	○市営大住霊園の管理 ・墓地内清掃、ごみ集積場整理、散水、除草高低木剪定 ・使用料の徴収 ・墓地管理システム運用 ・水栓柱の修繕 ・案内看板の作成	■使用区画数 目標：814区画 実績：811区画	
5目 環境衛生費				指標設定の根拠	全区画数
予算額	2,374				
決算額	1,774				

4款 衛生費 2項 清掃費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
ごみ適正処理事業 【経済環境部清掃衛生課】	その他 一般財源 91,295 528,493	○ごみの処理 ・1年間に、京田辺市内の家庭系ごみ13,172トンを集集した。事業系ごみを含む持込ごみ3,856トンと合わせて、合計17,028トンについて甘南備園で処理を行った。うち、15,268トンを焼却処理し、1,771トンの焼却灰等を埋め立てた。市内全域の資源化量は、市民の集団回収も含むと3,235トンであった。 ○環境を守るために ・ごみ処理施設周辺環境を守るため、環境測定を実施した。焼却施設にあつては、排ガス、焼却灰・ばいじんの組成調査、作業環境調査を実施し、市内公共施設周辺の土壌調査や、碧水園の地下水等水質検査を継続的に実施した。	■ごみの収集量 目標：15,033 t 実績：13,172 t ■ごみの持込量 目標：4,033 t 実績：3,856 t ■資源化率 目標：26.2% 実績：17.2%	指標設定の根拠 -
1目 じん芥処理費				
予算額	629,843			
決算額	619,788	(前年度繰越) 4,249		
ごみ減量化推進事業 【経済環境部清掃衛生課】	一般財源 11,947	○京田辺エコパークかんなびとの協働 ・リユース事業を手がける市民ボランティア団体「京田辺エコパークかんなび」との職員の垣根を越えた協働事業を実施した。市はリサイクル施設の1フロアを無償で貸与し、当該団体はリユース事業を行った。年間の売り上げは約3,750千円、エコ効果は約16トンであった。リユースの促進のため、市は専門職員を3名配置し、一般家庭のリユース引取り事業を行った。 ○再生資源集団回収事業へのインセンティブの付与 ・ごみの減量を図るために、市内団体の再生資源集団回収事業補助事業を実施した。令和4年度では地域の自治会など82団体が参加し、1,609トンの資源がリサイクルされた。	■エコパークかんなびリユース量 目標：32 t 実績：16 t ■集団回収量 目標：2,424 t 実績：1,609 t	指標設定の根拠 過去の実績
1目 じん芥処理費				
予算額	14,266			
決算額	11,947			
し尿等の適正処理事業 【経済環境部清掃衛生課】	その他 一般財源 6,785 37,264	○市内公共下水道の普及に伴い減少するくみ取り便所から発生するし尿等を処理した。 ○し尿については、し尿くみ取り券により料金を徴収し、市の委託業者（1者）が収集運搬を行い、環境衛生センター緑泉園にて前処理後に地下水と希釈し、下水道に直接放流した。 ○緑泉園施設の更新に向け、整備の基本事項を検討するため、整備内容、施設整備スケジュール及び事業の方式等の施設再整備調査を実施した。	■し尿・浄化槽汚泥等の処理量 目標：2,217kℓ 実績：2,152kℓ	指標設定の根拠 過去の実績
2目 し尿処理費				
予算額	46,513			
決算額	44,049			

4款 衛生費 2項 清掃費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
可燃ごみ広域処理施設敷地粗造成事業 【経済環境部ごみ広域処理推進課】		国庫支出金	14,000	○敷地粗造成工事完了	■粗造成工事の出来高 目標：100% 実績：100%	
		府支出金	427			
		地方債	684,300			
		一般財源	81,551			
3目 環境衛生施設整備費					指標設定の根拠	—
予算額	799,011	(翌年度繰越)	1,000			
決算額	780,278	(前年度繰越)	17,520			

5款 労働費 1項 労働諸費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
放置自転車対策事業 【建設部計画交通課】		その他 603 一般財源 7,296	○無料自転車駐車場条例の運用：令和3年10月に施行した無料自転車駐車場条例の適正な運用を図るべく、各自転車駐車場の利用状況の確認及び違反車両への警告文の貼付など、更なる条例周知に努めた。また、条例に基づき、無料自転車駐車場における長期滞留自転車の撤去及び返還を行った。	■撤去自転車等台数の減少 目標：450台 実績：224台	
1目 労働諸費					
予算額	8,001			指標設定の根拠	過去の実績
決算額	7,899				

6款 農林水産業費 1項 農業費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
農業委員会運営事業 【農業委員会事務局】		府支出金	5,334	○農地法関係業務 ・農業委員会総会を開催し、農地法に基づく案件等について審議した。(12回) ・農地利用の最適化を進めるため、農地利用最適化推進会議を開催した(12回) ・総会審議案件の確認のため現地調査を実施した。(延べ参加委員117人) ・農地パトロール・利用状況調査を実施した。(1回) ○農業振興業務 ・農地・農政委員会、広報アイデア委員会を開催した。(6回) ・広報紙「のうぎょう委員会だより」を発行し、農家世帯に配布及び一般世帯にも回覧を実施した。(3回×4,500部=13,500部発行) ・農地の有効利用を市内農家に対して啓発するため、遊休農地の有効利用の実証モデルほ場としてレモンプロジェクト事業を推進し、レモン果汁200本を製造し、収穫したレモンとともにイベント会場で直売した。 ・農業委員会活動先進地の視察を実施(京丹波町・奈良県広陵町) ・農業の担い手育成のための施設や産直品開発・販売の拠点の視察を実施(奈良県立農業大学校、京都府内・奈良県内農産物直売所)	■農業委員会総会開催回数 目標：12回 実績：12回 ■農地利用最適化推進会議開催回数 目標：12回 実績：12回	
1目 農業委員会費		一般財源	4,663		指標設定の根拠	過去の実績
予算額	10,972					
決算額	9,997					
農業特産物振興事業 【経済環境部農政課】		府支出金	1,396	○茶業振興事業 ・茶の消費拡大と茶業の振興のため、転入記念品として茶器等の贈呈(延べ7,500世帯達成)を行った。 ・全国茶品評会で、玉露及びてん茶の部を合わせて3点の入賞を果たした。 ○農業・農村振興に係る補助金等 ・農業振興を図るため、団体の活動(ナス塾等8団体)、共同出荷(48名)、廃ビニール処理(102名)、ジャンボタニシ駆除剤(102名)、新規にナス栽培を開始した農業者(2戸)に対する補助を行った。	■ナスの栽培面積 目標：11.9ha 実績：9.1ha ■優良品種茶栽培面積 目標：23.7ha 実績：24.3ha ■えびいも栽培面積 目標：3ha 実績：3.2ha	
3目 農業振興費		その他	251		指標設定の根拠	過去の実績
予算額	21,560	一般財源	16,984			
決算額	18,631					

6款 農林水産業費 1項 農業費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果		
農業経営活性化支援事業 【経済環境部農政課】	府支出金 14,057 一般財源 2,734	○担い手の育成 ・認定農業者の認定 年2回 ・制度資金を利用した農業者に対して利子助成を行った。(32千円) ・新規就農者への交付金の交付を行った。(7件9,000千円) ・新規就農者への機械補助金の交付を行った。(1件2,385千円) ○生産・出荷体制の整備 ・担い手農家の農業施設・機械の整備及び農業者で組織する団体の共同利用施設・機械等の整備への補助を行った。(担い手農家24件1,862千円、農業者団体3件287千円) ○農地集積支援 ・農地の集積による有効利用を促進するため、京力農場プラン実質化に向けた地元話し合いを行った。	■地域認定農業者数 目標：144人(団体) 実績：155人(団体) ■農作業受託組織数 目標：5団体 実績：5団体 ■プラン作成に取り組んだ地域(累計) 目標：6地域 実績：2地域		
3目 農業振興費			指標設定の根拠		—
予算額	17,830				
決算額	16,791				
鳥獣被害防止対策事業 【経済環境部農政課】	府支出金 546 一般財源 1,776	○有害鳥獣(イノシシ)の捕獲 ・檻・ワナの設置 ・猟友会に有害鳥獣捕獲業務を委託し、イノシシ62頭を捕獲した。 ・鳥獣被害防止対策研修会 2回(講習会1回、実地研究会1回)	■有害鳥獣(イノシシ)捕獲数 目標：30頭 実績：62頭 ■防護柵設置延長 目標：1,300m 実績：214m		
3目 農業振興費			指標設定の根拠		—
予算額	2,815				
決算額	2,322				
水田活用推進事業 【経済環境部農政課】	府支出金 2,949 一般財源 3,619	○地域農業再生協議会の開催 ・地域農業再生協議会を開催した。(2回) ○良質米出荷奨励事業 ・良質米の生産拡大を進め、流通の適正化を図るため、一等米を出荷した農業者及び農業団体に対して助成を行った。(一等米11,319袋、助成金：5,660千円)	■地域農業再生協議会の開催 目標：2回 実績：2回		
3目 農業振興費			指標設定の根拠		—
予算額	6,826				
決算額	6,568				

6款 農林水産業費 1項 農業費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
中山間地域・多面的機能保全活動支援事業 【経済環境部農政課】		国庫支出金 10,947 府支出金 5,474 一般財源 5,474		○条件不利地域の農業生産機能確保 ・条件不利地域の中山間地域等の農業生産活動の継続と国土保全、水源かん養など多面的機能の確保を図った。 (多面的：8地区243.8ha、事業費：15,915千円) (中山間：4地区35.6ha、事業費：5,980千円)	■集落協定（中山間）の地区数 目標：4地区 実績：4地区 ■多面的機能直接支払の実施地区数 目標：7地区 実績：8地区	
4目 農業構造改善事業費						
予算額	21,976				指標設定の根拠	過去の実績
決算額	21,895					
土地改良事業 【経済環境部農政課】		国庫支出金 5,000 府支出金 500 地方債 1,800 その他 5,192 一般財源 4,861		○市単独土地改良事業市内農道舗装工事 ・農道アスファルト舗装工 L=168m ○農地耕作条件改善事業東地区農地乾田化工事の前払金	■農道舗装延長 目標：100m 実績：168m	
5目 農地費						
予算額	64,800				指標設定の根拠	過去の実績
決算額	17,353	(翌年度繰越)	47,200			

6款 農林水産業費 2項 林業費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
森林保全事業 【経済環境部農政課】		その他 一般財源	6,765 4,986	○森林環境整備活動補助 ・薪甘南備山保存会の森林環境整備活動に補助を行った。(補助金：250千円) ○生活環境保全林施設管理 ・生活環境保全林の施設管理業務を委託により実施した。(委託料：4,736千円) ○森林状況調査事業 ・森林環境譲与税を活用し、市内の森林経営管理法の対象林(私有林人工林)の現況を調査した。(委託料：6,765千円)	■市造林地の間伐面積(年度別計画) 目標：2.31ha 実績：2.31ha ■森林状況調査面積 目標：44.46ha 実績：44.46ha	
1目 林業振興費					指標設定の根拠	甘南備山市造林地間伐 年度別計画
予算額	11,751					
決算額	11,751					
水辺の散策路環境整備事業 【建設部公園緑地課】		府支出金 一般財源	4,427 1,533	○整備工事 案内看板(タイプ1、2)設置 N=各1基、ベンチ設置：N=1基、指導 標設置：N=2基、防犯灯3基設置 ○広報 スマートフォンによるアプリの運用	■ルートメンテナンス数 目標：3ルート 実績：3ルート	
2目 緑化推進費					指標設定の根拠	—
予算額	6,119					
決算額	5,960					
緑化推進事業 【建設部公園緑地課】		その他 一般財源	1,974 26,928	○公共緑地維持管理 ・市内76箇所の公共緑地の植栽管理、園内清掃、施設等点検補修を行った。 ○緑化啓発活動 ・市制施行25周年記念事業第26回京田辺市民記念植樹祭植樹者 15組 ・誕生記念樹配布申込 80人(11/4実施分)、102人(3/21実施分)計182人 ・生垣設置奨励補助 3件 ・すてきなまちなみ支援事業 公園・緑地等8団体、道路6団体 計14団体	■誕生記念樹配布数 目標：200人 実績：182人	
2目 緑化推進費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	29,631					
決算額	28,902					

7款 商工費 1項 商工費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
消費者行政推進事業 【経済環境部産業振興課】		府支出金 397 一般財源 1,092	○消費生活センター ・相談員として会計年度任用職員を2名配置し、週5日の相談に応じた。 ○消費者問題啓発 ・消費生活展2回、消費生活講座3回、出前講座2回、ミニ出前講座6回を開催した。 ・田辺署と協力し、特殊詐欺被害防止啓発活動9回を行った。 ・特殊詐欺等防止対策機器購入費補助事業を実施し、141名に対し補助金を交付した（補助総額670,600円）。	■相談 市広報への掲載やセンターだよりの回覧、また街頭やイベントでの啓発活動によるセンター認知度向上を図り、578件の相談に対応した（情報提供による共有も含む）。 ■講座等開催 市民に身近で関心のあるテーマで講座を11回開催、また田辺署と連携した啓発活動を9回実施し、被害の未然防止に努めた。	
1目 商工業総務費				指標設定の根拠	—
予算額	1,535				
決算額	1,489				
商工団体支援事業（一部地方創生交付金） 【経済環境部産業振興課】		国庫支出金 5,007 一般財源 15,874	○商工会活動支援 ・小規模事業補助金（15,197千円） ・振興事業補助金（4,834千円） ○商店街活動支援 ・空き店舗活用にぎわい創出事業補助金（1件300千円） ・イベント事業補助金（1件500千円） ・研修調査補助金（1件50千円）	■市が（小規模事業者を支援する）商工会に支援を行うことにより、商工会の人員体制や相談体制等の安定に繋げ、小規模事業者の経営改善等に努めた。 ■商工会会員数 商工会の体制強化に伴う事業者支援の拡大により、副次的効果として会員数が前年より40名増加し1,160名となった。	
2目 商工業振興費				指標設定の根拠	—
予算額	21,266				
決算額	20,881				
中小企業融資保証料・利子補給事業 【経済環境部産業振興課】		一般財源 25,621	○京都府中小企業融資保証料補給・利子補給 ・一般資金、小規模企業おうえん融資利用者に対して保証料補給金を交付した。（101件 7,771千円） ・一般資金、小規模企業おうえん融資利用者に対して利子補給金を交付した。（308件 13,394千円） ○日本政策金融公庫小企業等経営改善資金融資利子補給 ・マル経融資利用者に対して利子補給金を交付した。（84件 4,156千円）	■中小企業者等の資金繰りや事業継続支援のため、保証料補給・利子補給を行い、事業者の経営基盤の強化等に努めた。	
2目 商工業振興費				指標設定の根拠	—
予算額	30,750				
決算額	25,621				

7款 商工費 1項 商工費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
新産業創出交流センター事業 【経済環境部産業振興課】		一般財源 4,000	○地域産業振興事業 ・ けいはんなビジネスメッセの開催 (10月6日～7日) ・ MOBIO大阪常設展示会 ・ メッセナゴヤ2022にて市内企業とともに企業誘致ブース出展 ○中小企業売込み隊人材派遣 (推進機構職員派遣) ・ 有望テーマに対する販路拡大支援やコーディネーターによるマッチング活動など	■新産業創出支援センターの展示会事業による商談機会の提供や中小企業売り込み隊への人材派遣を通じて市内企業の支援を図った。 ・ 新産業創出支援センターによる展示会等への出展件数 8件 ・ 中小企業売込み隊人材派遣 (推進機構職員派遣) 7回	
2目 商工業振興費				指標設定の根拠	—
予算額	4,000				
決算額	4,000				
産業創出事業 (一部地方創生交付金) 【経済環境部産業振興課】		国庫支出金 3,750 一般財源 6,169	○起業家育成施設 (D-egg) 入居費補助事業 ・ 同志社大学等の知的財産を活用した起業家育成、市内企業等の新産業創出による産業活性化を目的とし、D-egg入居者の入居費の一部を助成した。(10件2,419千円) ○起業家育成施設 (D-egg) 退去後市内立地補助事業 ・ D-egg退去後の企業の市内立地を目的とし、市内テナント等の賃料の一部を助成した。(1件900千円)	■D-eggの入居及び企業の市内立地を促すことを目的として、起業家育成施設 (D-egg) 入居補助、起業家育成施設 (D-egg) 退去後市内立地補助の支援を行った。 ■新たに2事業者がD-eggに入居した。 ■R4は産学連携コーディネーターが延べ256件の企業を訪問した。	
2目 商工業振興費				指標設定の根拠	—
予算額	10,800				
決算額	9,919				

7款 商工費 1項 商工費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
新型コロナウイルス感染症経済対策 【経済環境部産業振興課】		国庫支出金 一般財源	166,500 12,176	<p>○キャッシュレス決済ポイント還元事業（第3弾／令和4年5月(1か月間)実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症により落ち込んだ地域経済の消費喚起策として、市内中小事業者を対象にキャッシュレス決済サービスを活用したポイント還元事業（還元率：最大20%）を実施したもの。（ポイント交付額43,924,616円） <p>○キャッシュレス決済ポイント還元事業（第4弾／令和5年1月～2月(2か月間)実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響長期化や物価高騰で落ち込んだ地域経済の活性化策としてキャッシュレス決済サービスを活用したポイント還元事業（還元率：最大20%）を実施し、市民や市内中小事業者等が受けた影響の緩和を図った。（ポイント交付額115,234,342円） ○がんばる京田辺企業応援補助金 ・新型コロナウイルス感染症や諸物価高騰の影響により経済全体が厳しい状況にあるなか、アフターコロナを見据え、生産性向上のために積極的な投資を行う中小企業を支援した。（7件、11,267,000円） 	<p>■2度にわたるキャッシュレス決済ポイント還元事業を実施した結果、計10億5,600万円の経済効果があり、新型コロナウイルス感染症や物価高騰で落ち込んだ地域経済の活性化につながった。</p> <p>■がんばる京田辺企業応援補助金の交付により、将来を見据えた生産性向上を図る中小企業に対して経営支援を行った。</p>	
2目 商工業振興費					指標設定の根拠	—
予算額	182,739					
決算額	178,676					
観光推進事業（一部地方創生交付金） 【経済環境部産業振興課】		国庫支出金 一般財源	11,827 32,785	<p>○観光振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・甘南備山観光施設清掃業務を委託し、適切な維持管理を行った。 ・観光パンフレットの掲載内容を更新し増刷した。 <p>○観光協会への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光案内所（京たなべ玉露庵）の整備事業に支援を行った。 ・花見ウォークなどの事業や観光案内所、京田辺市駅ナカ案内所の運営に対して支援を行った。 ・大河ドラマを活用した地域活性化に対して支援を行った。 	<p>■産業振興課が所管する甘南備山観光施設（東屋・トイレ・展望台）の維持管理、及び令和元年度に制作した観光パンフレットの掲載内容を更新・増刷の上で各種イベント等で配布し、本市PRと誘客につなげた。</p> <p>■観光協会への協会運営の支援に加え、アフターコロナを見据えた案内所（京たなべ玉露庵）整備事業や伊賀越えゆかりの地活性化事業を実施することで、市内外へのPRや誘客につなげた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光入込客 869千人 ・観光消費額 18.67億円 	
3目 観光費					指標設定の根拠	—
予算額	46,714					
決算額	44,612					

7款 商工費 1項 商工費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
広域観光事業（一部地方創生 交付金） 【経済環境部経済環境政策推 進室・産業振興課】		国庫支出金 1,802	一般財源 3,444	○お茶の京都DMO分担金 ・お茶の京都DMOが実施する広域観光等事業への参画支援を行った。 ○お茶の京都DMOとの連携事業 ・DMOと連携し広域観光の振興を図った。 ○三山木駅前茶園風園庭管理 ・三山木駅前茶園風園庭管理業務を委託し、観光PRとしての茶園景観の適切な維持管理を行った。	■お茶の京都DMOとイベント出展や共同商談 会参加、着地型ツアー造成、観光関係者の人材 育成など連携して実施し、広域（山城地域）観 光の振興につなげた。	
3目 観光費					指標設定の根拠	—
予算額	5,246					
決算額	5,246					

8款 土木費 2項 道路橋梁費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
舗装維持修繕事業 【建設部施設管理課】		国庫支出金 21,002		○道路舗装修繕工事 ・市道松井ヶ丘交野線他舗装修繕工事 ・市道山手幹線舗装修繕工事 ・市道薪新田辺線舗装修繕工事 ・市道関屋外島線他舗装修繕工事 ・市道同志社団地4号線他舗装修繕工事	■舗装修繕路線数 目標：2線 実績：11線	
2目 道路維持費		地方債 54,600			指標設定の根拠	京田辺市道路舗装修繕計画 京田辺市生活道路舗装修繕計画
予算額	137,435					
決算額	90,257	(前年度繰越) 42,822				
幹線道路整備事業 【建設部都市整備課】				大住草内線 (R4) 予備設計の修正業務を実施 (翌年度繰越)	■事業費進捗率 目標：7.6% 実績：6.08%	
3目 道路新設改良費					指標設定の根拠	—
予算額	10,000					
決算額	0	(翌年度繰越) 10,000				
道路改進黨業 【建設部都市整備課】		国庫支出金 17,325		長尾谷大欠線道路改良工事の実施 (R3繰・R4) (一部翌年度繰越) 草内新線道路改良工事の実施 (R3繰)	■令和4年度完了予定 (2路線) 目標：100% 実績：80%	
3目 道路新設改良費		地方債 13,900			指標設定の根拠	—
予算額	105,869	(翌年度繰越) 34,100				
決算額	67,770	(前年度繰越) 46,885				

8款 土木費 2項 道路橋梁費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
バリアフリー基本構想整備事業 【建設部都市整備課】		国庫支出金 11,825 地方債 9,600 一般財源 2,808		新田辺駅前線他3線の歩道改良工事（バリアフリー）を実施	■整備延長 (総延長：約4,200m) 目標：3,104m 実績：3,104m	
3目 道路新設改良費					指標設定の根拠	京田辺市バリアフリー基本構想
予算額	30,000					
決算額	24,233	(前年度繰越)	24,233			
道路整備事業（甘南備台1号線） 【経済環境部ごみ広域処理推進課】		府支出金 27,047 地方債 214,400 一般財源 200,840		○甘南備台1号線粗造成工事完了	■粗造成工事の出来高 目標：100% 実績：100%	
3目 道路新設改良費					指標設定の根拠	—
予算額	444,130					
決算額	442,287	(前年度繰越)	50,130			
橋梁長寿命化修繕・耐震補強事業 【建設部施設管理課】		国庫支出金 45,067 地方債 6,300 一般財源 56,122		○橋梁の点検及び修繕工事 ・鳥本跨線橋外2橋橋梁点検 ・松井山手跨道橋外1橋橋梁点検 ・市内橋梁159橋点検 ・南鉢立歩道橋修繕工事（一部令和3年度から繰越）	■修繕工事橋梁数 目標：1橋 実績：1橋	
4目 橋梁維持費					指標設定の根拠	京田辺市橋梁長寿命化修繕計画
予算額	107,490					
決算額	107,489	(前年度繰越)	21,510			

8款 土木費 3項 河川費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
河川改修事業 【建設部都市整備課】		国庫支出金	14,000	○吉原川の河川改修工事の実施 ○新西浜放水路の整備に向けた用地取得（一部翌年度繰越）	■吉原川の改修延長L=270m 目標：90m 実績：0m（翌年度繰越） ■新西浜放水路の改修延長L=325m 目標：0m 実績：0m（R4は用地取得のみ実施）	
		府支出金	14,000			
		地方債	30,900			
		一般財源	14,079			
2目 河川改修事業費					指標設定の根拠	—
予算額	190,500	(翌年度繰越)	116,050			
決算額	72,979	(前年度繰越)	28,038			
排水路整備事業 【建設部都市整備課】		国庫支出金	13,187	○興戸地区内排水路事業に係る用地補償（一部翌年度繰越） ○草内美泥排水路支線整備工事の実施	■草内美泥支線整備に係る延長 目標：120m 実績：120m	
		地方債	12,800			
		一般財源	7,457			
3目 排水路整備事業費					指標設定の根拠	—
予算額	61,300	(翌年度繰越)	18,000			
決算額	33,444	(前年度繰越)	4,999			

8款 土木費 4項 都市計画費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
都市計画推進事業 【建設部計画交通課】	一般財源 1,057	○第41回京田辺市都市計画審議会 ・田辺地区の区域区分変更に関する諮問、田辺地区の地域地区変更に関する中間報告及び立地適正化計画の部分改定に関する中間報告を行った。 ○第42回京田辺市都市計画審議会 ・田辺地区の市街化区域編入に伴う都市計画の見直しに関する中間報告、第7回都市計画定期見直しに関する中間報告を行った。 ○第43回京田辺市都市計画審議会 ・田辺地区の市街化区域編入に伴う都市計画の見直しに関する中間報告、第7回都市計画定期見直しに関する中間報告を行った。	■居住誘導区域内の人口密度 目標：73.6人/ha 実績：77.4人/ha	
1目 都市計画総務費			指標設定の根拠	京田辺市立地適正化計画
予算額	1,610			
決算額	1,057			
田辺中央北地区新市街地整備促進事業 【企画政策部都市みらい室】	国庫支出金 5,600 一般財源 20,623	○都市計画に向けた国、京都府および市関係課との事前調整 ○土地区画整理準備組合の主要役員との協議 ○土地区画整理準備組合の役員会及び総会の開催 ○地権者勉強会の開催 ○進出を希望する企業への情報提供及び意向聴取 ○令和4年度田辺中央北地区新市街地整備事業事業化支援業務委託の発注	■組合施行の土地区画整理事業の事業化 目標：組合設立支援 実績：組合設立支援	
1目 都市計画総務費			指標設定の根拠	京田辺市立地適正化計画
予算額	31,500			
決算額	26,223	(翌年度繰越) 5,000 (前年度繰越) 26,223		
新田辺駅東地区まちづくり促進事業 【企画政策部都市みらい室】	国庫支出金 2,500 一般財源 5,235	○事業手法及びまちづくりの誘導方策の比較・検討 ○地権者意向の聴取 ○先進地の事例調査	■市街地開発事業の事業化 目標：合意形成支援 実績：合意形成支援	
1目 都市計画総務費			指標設定の根拠	京田辺市立地適正化計画
予算額	10,200			
決算額	7,735	(前年度繰越) 7,735		

8款 土木費 4項 都市計画費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
有料公園施設運営事業 【市民部文化・スポーツ振興課】		一般財源	109,071	○田辺中央体育館及び有料公園施設の管理運営 指定管理者：NPO法人京田辺市社会体育協会 委託期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日 年間利用者：中央体育館77,540人、スポーツ施設178,743人 ○田辺公園プールの管理運営 指定管理者：ケー・エス・シー クリーン工房SSK 委託期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日 年間利用者：小人21,385人、大人47,790人、計69,175人	■トレーニングルーム利用人数 目標：19,000人 実績：13,772人 ■田辺公園プール利用人数 目標：98,000人 実績：69,175人	
5目 公園整備事業費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	114,682					
決算額	109,071					
公園施設長寿命化対策事業 【建設部公園緑地課】		国庫支出金 地方債 その他 一般財源	30,500 33,600 10,000 4,602	○長寿命化計画の時点修正 R4定期点検の結果を受け、公園施設長寿命化計画の時点修正に取り組んだ。 ○遊具等更新工事 ・R3繰越分として、複合遊具1基、ブランコ2基、ベンチ4基の計6基、3公園についての更新。 ・R4当初分として、砂場2基、3連低鉄棒4基、ブランコ3基、背伸ばしベンチ1基、スプリング遊具2基、滑り台1基、ジャングルジム1基の計14基、10公園についての更新。 ・R4補正予算分（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金）として、ベンチ18基、7公園についての更新。 ・田辺公園テニスコートLED化の改修工事を行った。	■長寿命化対策完了施設数 目標：85施設数 実績：90施設数	
5目 公園整備事業費					指標設定の根拠	京田辺市公園施設長寿命化計画
予算額	82,156					
決算額	78,702	(前年度繰越)	31,177			
田辺公園拡張整備事業 【建設部公園緑地課】		国庫支出金 地方債 一般財源	16,130 73,900 63,423	○業務委託 公募資料作成及びPark-PFI事業者の公募、選定を行った。 ○用地取得 過年度学研公社が取得した事業用地及び土地開発基金により取得した事業用地の買戻しを行った。	■雨水貯留槽設置工事に着手 目標：完成 実績：完成	
6目 都市公園新設事業費					指標設定の根拠	—
予算額	157,906					
決算額	153,453	(前年度繰越)	100,531			

8款 土木費 5項 住宅費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
住宅耐震化等促進事業 【建設部開発指導課】	国庫支出金 4,686 府支出金 2,343 一般財源 2,343	○耐震診断士派遣事業 ※広報(4/1)、戸別訪問200件実施 ・実施戸数 11戸 耐震フォーラム開催(9/17) ○本格耐震改修費補助事業 京田辺市民まつり 木耐震PR(11/5、6) ・実施戸数 8戸 ○簡易耐震改修費補助事業 ・実施戸数 2戸	■耐震診断士派遣 目標：15件 実績：11件 ■耐震改修費補助 目標：15件 実績：10件	
1目 住宅管理費			指標設定の根拠	京田辺市建築物耐震改修促進計画
予算額	9,372			
決算額	9,372			
空家等対策事業(一部地方創生交付金) 【建設部開発指導課】	国庫支出金 561 一般財源 2,674	・JTIマイホーム借上げ制度説明会を開催した。(9/23) ・空家に関する相談会を開催した。(7/28、1/30) ・ソリデールに関するフォーラムを開催した。(7/23) ・ソリデール事業補助金を交付した。(家賃補助2件、改修費補助2件)	■相談会の開催 目標：2回 実績：3回 ■若者(大学生等)と高齢者のマッチング 目標：1組 実績：2組	
1目 住宅管理費			指標設定の根拠	京田辺市空家等対策計画
予算額	3,658			
決算額	3,235			
市営住宅長寿命化改修等事業 【建設部開発指導課】	国庫支出金 38,944 一般財源 64,625	○市営住宅の長寿命化等 ・興戸団地第2期の長寿命化改修等工事を行った。 ・京田辺市営住宅長寿命化計画を改定した。	■市営住宅長寿命化改善率 目標：84% 実績：84%	
2目 住宅建設費			指標設定の根拠	京田辺市営住宅長寿命化計画
予算額	115,390			
決算額	103,569	(翌年度繰越) 10,000		

9款 消防費 1項 消防費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
防火意識啓発事業 【消防本部消防課】	一般財源 30	○防火査察 ・防火対象物に対して防火上の安全を確保するため、年間計画に基づき防火査察を実施（コロナ禍の影響により処理件数が減っている） ○予防広報 ・各種火災予防運動等の機会を捉え消防車両等による火災予防広報を実施し、市民等に対して防火意識の高揚に努めた。 ○防火防災体制の強化 ・各区・自治会、自主防災会及び事業所に対して各種訓練等を指導し、防火防災体制の強化に努めた。（コロナ禍の影響により実施件数は減っている）	■査察件数 目標：270件 実績：273件 ■消防車両による火災予防広報回数 目標：55回 実績：74回 ■訓練等実施回数 目標：280回 実績：209回	
1目 常備消防費			指標設定の根拠	過去の実績
予算額	50			
決算額	30			
消防資機材充実事業 【消防本部警防課】	一般財源 2,522	○警防関係資機材の整備 ・消防用ホース、特定省電力トランシーバー、訓練用水消火器等の資器材を整備した。 ○救助関係資機材の整備 ・空気呼吸用面体、スクーバ用空気ボンベ、ウェットスーツ等の救助資機材を整備した。 ○救急関係資機材の整備 ・AEDバッテリー、携帯型酸素減圧弁等を整備した。	■更新計画等に基づいた機材の更新及び導入 目標：11種 実績：11種	
1目 常備消防費			指標設定の根拠	—
予算額	2,785			
決算額	2,522			
消防職員技能向上事業 【消防本部警防課】	一般財源 1,089	○警防技術向上訓練、救急訓練を実施し知識、技術の向上を図った。 ○救急救命士1名を養成し資格を取得した。 ○救助関係の研修会等の参加及び各種資格を取得した。 ○救急救命士の病院研修を実施し知識の向上を図った。	■各種講習等受講者数 目標：20人 実績：20人	
1目 常備消防費			指標設定の根拠	—
予算額	1,180			
決算額	1,089			

9款 消防費 1項 消防費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
応急手当普及啓発事業 【消防本部警防課】		一般財源 92	○救急講習会等 ・救急蘇生法及び止血等の技術・知識を身に付けてもらうため、一般市民や事業所等を対象に上級救命講習会や普通救命講習会を実施し、一定レベルに達した受講者に修了証を交付した。 上級救命講習：6回 修了証交付者：18人・普通救命講習：57回 修了証交付者：397人 救急指導：12回 参加者：242人	■普通救命講習受講者数 目標：910人 実績：397人 ■上級救命講習受講者数 目標：40人 実績：18人	
1目 常備消防費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	715				
決算額	92				
防火防災啓発事業 【消防本部予防課】		一般財源 530	○住宅用火災警報器の設置促進 ・消防フェスで特設ブースを開設した。 ○防火査察 ・年間計画366件中、350件の防火査察を実施した。 ○防火意識の向上 ・火災予防運動等について市広報紙に10回掲載し、ホームページに6回掲載した。	■広報紙等への掲載回数 目標：12回 実績：10回 ■査察件数 目標：366件 実績：350件 ■自衛消防隊訓練大会の開催 目標：実施 実績：未実施	
1目 常備消防費				指標設定の根拠	—
予算額	762				
決算額	530				
井手分署における消防運営事業 【消防本部井手分署】		一般財源 4,601	○消防資機材等の充実 ・消防用ホース、代用吸管、LED喉頭鏡、聴診器、除細動器バッテリー及び吸引器バッテリーの各種資機材等を更新し消防力の整備、充実強化を図った。 ○防火査察 ・防火対象物等に対して防火上の安全を確保するため、年間を通じて防火査察を実施した。 ○防火防災意識の向上 ・事業所等に対し、消火器等の取扱い指導、防火講話を行い、防火・防災意識の啓発を図った。 ○救急講習会等 ・救急救命率の向上を目指し、一般公募、各種団体並びに消防団に対し普通救命講習会の普及に努め、また、町内の小学校に対して救命入門コースを開催して応急手当の普及に努めた。	■消防資機材の整備 目標：整備 実績：整備 ■査察件数 目標：141件 実績：117件 ■救急等講習会開催回数 目標：16回 実績：8回	
2目 消防分署費				指標設定の根拠	—
予算額	5,164				
決算額	4,601				

9款 消防費 1項 消防費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果		
宇治田原分署における消防運営事業 【消防本部宇治田原分署】		一般財源 3,184	<ul style="list-style-type: none"> ○消防資機材等の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・消防用ホース、AEDトレーナーなどを更新し、消防力の充実強化や救命率の向上を図った。 ○防火査察 <ul style="list-style-type: none"> ・防火対象物等に対して防火上の安全を確保するため、年間を通じて防火査察を実施した。 ○防火防災意識の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・事業所等に対し、消火器の取扱い指導を行い防火・防災意識の向上を図った。 ○救急講習会等 <ul style="list-style-type: none"> ・救急救命率の向上を目指し、一般公募、各種団体に対し普通救命講習会や救急指導を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ■消防資機材の整備 <ul style="list-style-type: none"> 目標：整備 実績：整備 ■査察件数 <ul style="list-style-type: none"> 目標：139件 実績：229件 ■救急等講習会開催回数 <ul style="list-style-type: none"> 目標：21回 実績：26回 	指標設定の根拠	—
2目 消防分署費						
予算額	4,695					
決算額	3,184					
北部分署における消防運営事業 【消防本部北部分署】		一般財源 15,738	<ul style="list-style-type: none"> ○消防救急資器材等の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・消防用ホース、空気呼吸器ポンプ、トランシーバーを更新及び携帯用電子血圧計を整備した。 ○防火査察 <ul style="list-style-type: none"> ・防火対象物に対して防火上の安全を確保するため、年間を通じて防火査察を実施した。 ○防火防災意識の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・区、自治会及び事業所等に対し、消火器の取扱い指導、防火講話を行い、起震車による地震体験を行い、市民の防火、防災意識の向上を図った。 ・救命率向上を目指し一般公募、各種団体に対し普通救命講習会や救急指導を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ■消防資機材の整備 <ul style="list-style-type: none"> 目標：整備 実績：整備 ■査察件数 <ul style="list-style-type: none"> 目標：164件 実績：230件 ■救急等講習会開催回数 <ul style="list-style-type: none"> 目標：20回 実績：35回 	指標設定の根拠	—
2目 消防分署費						
予算額	16,301					
決算額	15,738					

9款 消防費 1項 消防費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
消防団育成・強化事業 【消防本部消防総務課】		一般財源 22,637	○消防団員の負担軽減を鑑み市操法大会を廃止。 ○R2から再結成した木樽演技隊の練習を見学し、入団に結びついた。	■消防団員数充足率 目標：93.9% 実績：81% ■消防団加入促進活動回数 目標：13回 実績：5回 ■小型動力ポンプ付積載車更新整備（現有30台） 目標：0台 実績：0台	
3目 非常備消防費				指標設定の根拠	—
予算額	27,833				
決算額	22,637				
消防指令システム部分更新事業 【消防本部通信指令室】		府支出金 4,000 地方債 129,300 その他 60,357 一般財源 36,344	○高機能消防指令システム部分更新事業については、システムの安定稼働を継続させ、操作性の向上及び災害対応力の強化を図った。 ○多言語三者同時通話サービスについては、5件の事案があった。 ○NET119サービス及び救急安心センター事業については、運用を継続した。 ○年間保守点検については、システムの安定稼働に努めた。	■高機能消防指令システム・消防救急デジタル無線の安定稼働 目標：100% 実績：100% ■指令台のIP化 目標：100% 実績：100%	
4目 消防施設費				指標設定の根拠	—
予算額	232,708				
決算額	230,001				

9款 消防費 1項 消防費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
消防車両購入事業 【消防本部警防課】		地方債 一般財源	9,000 2,947	○指揮支援車1台（北部）を購入し配備。	■消防車両更新数 目標：1台 実績：1台	
4目 消防施設費					指標設定の根拠	—
予算額	12,139					
決算額	11,947					
防災・減災・危機管理事業 【安心まちづくり室】		国庫支出金 府支出金 その他 一般財源	3,712 2,600 701 44,930	○地域防災計画の改訂 ○避難所運営訓練の実施（三山木小学校） ○避難所運営個別マニュアルの作成（三山木小学校） ○地域版マイ防災マップの改訂 ○災害対策備品の購入	■避難所運営訓練を実施した避難所の数 目標：12箇所 実績：12箇所 ■自主防災組織設立数 目標：29組織 実績：28組織 ■防災士資格取得者のいる区・自治会数 目標：36地区 実績：24地区	
6目 災害対策費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	57,520					
決算額	51,943					
防災広場整備事業 【安心まちづくり室】		国庫支出金 地方債 一般財源	12,100 35,500 40,546	○用地取得の交渉 ○用地の基金購入分の買い戻しを実施 ○関係部局と整備に向けた協議を実施 ○造成工事に係る基本・実施設計を作成	■用地取得状況 目標：100% 実績：99% ■第1期整備造成工事に係る設計業務 目標：100% 実績：100%	
6目 災害対策費					指標設定の根拠	—
予算額	91,783	(翌年度繰越)	600			
決算額	88,146	(前年度繰越)	9,600			

10款 教育費 1項 教育総務費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
コミュニティ・スクール推進事業 【教育部学校教育課】		一般財源 149	○学校運営協議会（愛称：なのはな委員会）の開催 ・学校運営協議会を2回開催し、学校経営方針などについて協議した。なお、令和4年度は府の「コミュニティスクール研修」事例として、普賢寺小学校の取組を発表した。 ○小規模特認校制度 ・PRパンフレットの作成や学校説明会の開催などによって、小規模特認校制度をお知らせし、校区外から6名の児童が転入学した。	■学校運営協議会開催数 目標：3回 実績：2回 ■ふるさと体験学習開催回数 目標：2回 実績：2回	
2目 事務局費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	186				
決算額	149				
教育相談事業 【教育部こども・学校サポート室】		一般財源 3,270	○教育相談実施回数84回（市費スクールカウンセラー：相談回数56回、相談者延べ人数288人 府費スクールカウンセラー：相談回数28回、相談者延べ人数773人）	■教育相談実施回数 目標：77回 実績：84回	
2目 事務局費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	4,238				
決算額	3,270				
教育支援教室充実事業 【教育部こども・学校サポート室】		一般財源 12,225	○教育支援教室 ・年間開室日数203日、通室延べ人数728人 ・通級児童生徒へ適切な対応を図るため、臨床心理士を招き指導員に専門的観点からの助言を行った。 ○教育支援教室 別室（学習支援教室） ・年間開室日数76日 通室延べ人数101人	■開室日数 目標：191日 実績：203日	
2目 事務局費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	12,377				
決算額	12,225				

10款 教育費 1項 教育総務費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
通学路等安全対策事業 【教育部学校教育課】		府支出金 一般財源	80 42	○通学路安全推進会議の開催（1回） ○通学路安全点検踏査事業実施（1回） ○安全対策必要箇所 2箇所追加 ○平成24年度～令和4年度実施状況（完了135箇所・実施中6箇所・未定3箇所） ○PTA通学路安全要望について対応	■通学安全推進会議の開催 目標：2回 実績：1回 ■安全対策実施箇所数 目標：9箇所 実績：9箇所	
2目 事務局費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	210					
決算額	122					
学校教育における国際理解教育事業 【教育部こども・学校サポート室】		一般財源	1,525	○外国語指導助手（ALT）の配置 ・3名の外国語指導助手を中学校に配置し、英語授業の補助、英語クラブ、課外活動へ協力を行い、語学力の向上や国際文化の理解等を深めた。 ・外国語指導助手の内1名が5小学校を、他の中学校担当の外国語指導助手が他の4小学校を巡回し、外国語活動や外国語科等（1～6年生）の授業補助や協力を通して英語での対応力の向上や異文化への理解を深めた。 ・市内各公立幼稚園に年間3回派遣し、国際理解教育の一環として園児との交流を図った。 ・中央公民館を訪問し、幼児を対象とした英語によるおはなし会「えいごであそぼう」を実施、異文化への親しみを深めた。	■中学校への派遣日数（延べ） 目標：420日 実績：471日 ■小学校・幼稚園への派遣日数（延べ） 目標：270日 実績：248日 ■中央公民館・図書館への派遣日数（延べ） 目標：30日 実績：2日	
2目 事務局費					指標設定の根拠	—
予算額	2,871					
決算額	1,525					
情報教育推進事業 【教育部学校教育課】		国庫支出金 一般財源	2,644 119,662	○情報教育の推進 ・教職員用パソコンOSのメーカーサポート終了に合わせて、情報セキュリティを高めて安全に利用するため、Windows8.1からWindows10にアップグレード更新した。 ・故障タブレットの修理・再設定や年度更新対応を行った。 ・デジタルシチズンシップ研修（情報モラル）を行った。	■児童・生徒用端末保有数 目標：7,420台 実績：7,420台 ■情報教育研修参加教職員数 目標：110人 実績：112人	
3目 情報教育推進費					指標設定の根拠	—
予算額	122,850					
決算額	122,306					

10款 教育費 2項 小学校費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
小学校運営事業 【教育部学校教育課】	一般財源 236,125	○市立小学校の管理運営 ・学校へ予算配分を行い、各小学校で管理運営に要した予算の効率的な執行を実施した。 ・学校生活を送る上で特に配慮を要する児童に対して、特別支援教育支援員を配置した。	■学校配分予算の執行率 目標：95.0% 実績：96.8%	
1目 学校管理費			指標設定の根拠	—
予算額	243,830			
決算額	236,125	(翌年度繰越) 2,250 (前年度繰越) 13,377		
地産地消を推進する小学校給食運営事業 【教育部学校給食課】	一般財源 203,391	○市立小学校での学校給食 ○児童に安全で栄養バランスのとれた給食を提供した(1日約4,700食・年間給食実施回数185回) ○「まるごときょうとの日」の実施(9月・12月) ○地産地消給食の実施 ○お茶給食の実施(年10回) ○学校給食調理業務の民間委託(7校) ・民間委託校のうち契約更新業務(田辺東小、桃園小) ・直営校を民間委託化(田辺小)	■まるごときょうとの日実施回数 目標：2回 実績：2回 ■お茶給食 目標：10回 実績：10回	
1目 学校管理費			指標設定の根拠	過去の実績
予算額	207,027			
決算額	203,391			
小学校健康管理事業 【教育部学校教育課】	一般財源 27,851	○児童の内科、歯科、眼科及び耳鼻科検診実施し、健康管理を行った。 小学生 検診延べ実施数 16,959回 受診率 98.3% ○児童の心臓検診を実施し、健康管理を行った。	■小学校・健康診断受診率 目標：100% 実績：98.3%	
1目 学校管理費			指標設定の根拠	—
予算額	29,868			
決算額	27,851			

10款 教育費 2項 小学校費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
小学校就学支援事業 【教育部学校教育課】		国庫支出金 30 一般財源 45,050	○就学援助（要保護児童数 12人・準要保護児童数 619人） ・就学困難な児童に対して、学用品費、修学旅行費、学校給食費、医療費等の支給によって就学を援助し、児童の学習意欲の向上及び保護者の負担軽減を図った。新入学学用品費については前倒し支給を行い、3月初旬での支給を実施した。	■適正な就学援助費対象者への支給 目標：100% 実績：100%	
2目 教育振興費				指標設定の根拠	—
予算額	51,472				
決算額	45,080				
学校施設長寿命化改良事業 【教育部学校教育課】		地方債 11,400 一般財源 1,356	○学校施設長寿命化計画 ・田辺小学校長寿命化改良事業の実施計画及び薪小学校体育館の大規模改修の実施計画を策定した。	■田辺小学校長寿命化改良事業基本計画等の策定の進捗率 目標：100% 実績：100%	
3目 学校建設費				指標設定の根拠	—
予算額	18,100				
決算額	12,756				

10款 教育費 3項 中学校費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
中学校運営事業 【教育部学校教育課】		一般財源	88,096	○市立中学校の管理運営 ・学校へ予算配分を行い、各中学校で管理運営に要した予算の効率的な執行を実施した。 ・学校生活を送る上で特に配慮を要する生徒に対して、特別支援教育支援員を配置した。	■学校配分予算の執行率 目標：95.0% 実績：87.0%	
1目 学校管理費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	101,270	(翌年度繰越)	750			
決算額	88,096	(前年度繰越)	4,632			
中学校健康管理事業 【教育部学校教育課】		一般財源	11,579	○生徒の内科、歯科、眼科及び耳鼻科検診実施し、健康管理を行った。 中学生 検診延べ実施数 7,519回 受診率 96.8% ○生徒の心臓検診を実施し、健康管理を行った。	■中学校・健康診断受診率 目標：100% 実績：96.8%	
1目 学校管理費					指標設定の根拠	—
予算額	12,484					
決算額	11,579					
中学校就学支援事業 【教育部学校教育課】		国庫支出金 一般財源	205 24,472	○就学援助（要保護生徒数 18人・準要保護生徒数 323人） ・就学困難な生徒に対して、学用品費、修学旅行費、学校給食費、医療費等の支給によって就学を援助し、生徒の学習意欲の向上及び保護者の負担軽減を図った。新入学学用品費については前倒し支給を行い、3月初旬での支給を実施した。	■適正な就学援助費対象者への支給率 目標：100% 実績：100%	
2目 教育振興費					指標設定の根拠	—
予算額	27,836					
決算額	24,677					

10款 教育費 3項 中学校費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
中学校給食施設整備事業 【教育部学校給食課】		国庫支出金 1,831 府支出金 6,700 地方債 42,100 一般財源 10,269		○ (仮称) 学校給食センター及び中学校配膳室に係る実施設計を策定した。 ○ (仮称) 学校給食センター新築等工事を着工した。	■ 中学校給食基本計画の策定の進捗率 目標：100% 実績：100% ■ 給食調理施設基本設計及び実施設計の策定の進捗率 目標：100% 実績：100% ■ (仮称) 学校給食センター新築等工事 目標：1% 実績：1%	
3目 学校建設費						
予算額	76,926	(翌年度繰越)	15,280		指標設定の根拠	京田辺市中学校給食基本構想
決算額	60,900	(前年度繰越)	10			

10款 教育費 4項 幼稚園費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
市立幼稚園運営事業 【輝くこども未来室】		国庫支出金 府支出金 地方債 一般財源	3,935 4,533 2,487 33,703	○市立幼稚園教育（8園） ・在園児434人（令和4年5月現在）に幼稚園教育を提供した。 ○預かり保育の実施 ・市立幼稚園全園で預かり保育を実施し、保護者の負担軽減を行った。	■預かり保育利用者数 目標：31,000人 実績：22,936人	
1目 幼稚園管理費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	53,019					
決算額	44,658					
幼稚園健康管理事業 【輝くこども未来室】		一般財源	6,740	○園児の健康管理 ・園医等による内科、歯科、眼科（視力検査含）、耳鼻科検診等により園児の健康管理を行った。	■健康診断受診率 目標：100% 実績：100%	
1目 幼稚園管理費					指標設定の根拠	—
予算額	7,971					
決算額	6,740					
認定こども園整備事業 【輝くこども未来室】		国庫支出金 地方債 一般財源	94,537 934,300 259,200	○整備工事の完了 ・北部地域の拠点となる市立幼保連携型認定こども園の整備を行った。	■事業進捗率 目標：100% 実績：100%	
4目 こども園建設費					指標設定の根拠	—
予算額	1,353,562					
決算額	1,288,037	(翌年度繰越)	18			

10款 教育費 5項 社会教育費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果		
青少年健全育成事業 【教育部社会教育課】		府支出金 297 一般財源 3,579	○地域・学校パートナーシップ事業 ・地域に根ざした歴史、文化、自然、産業、スポーツなどを中心とした体験学習で子どもの自主性、創造性、協調性、責任感を育み、地域の世代間交流を目的とした「地域・学校パートナーシップ事業」を開催した。 ○放課後子ども教室事業 ・児童が放課後を安全で健やかに過ごせる居場所づくりと、地域の方々との世代間交流をねらいとし、市内2小学校で開催した。なお、実績値が目標値を下回っているのは、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から事業実施を見合わせたもの。 ○二十歳のつどい ・式典と新成人のスタッフが企画・進行をした二十歳のつどいを開催した。 ・新たに成人になる18～20歳を対象に成人メッセージを送付した。	■地域・学校パートナーシップ事業開催回数 目標：27回 実績：23回 ■放課後子ども教室事業開催校区数 目標：9校区 実績：2校区	指標設定の根拠	過去の実績
1目 社会教育総務費						
予算額	5,252					
決算額	3,876					
家庭教育推進事業 【教育部社会教育課】		一般財源 157	○地域子育てセミナー ・小学校区において家庭の教育力の向上と保護者の交流を目指し「地域子育てセミナー」を開催した。 ○子育て理解講座 ・中学生を対象に、命の大切さや子どもを育てる親の気持ちを理解できるように、「子育て理解講座」を実施した。 ○地域子育て井戸端会議 ・市立幼稚園において、家庭の教育力の向上と保護者の交流を目指し、「地域子育て井戸端会議」を実施した。 ※地域子育てセミナー及び地域子育て井戸端会議の実績値が目標値を下回っているのは、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から事業実施を見合わせたもの。	■地域子育てセミナー開催回数 目標：9回 実績：2回 ■子育て理解講座開催回数 目標：3回 実績：3回 ■地域子育て井戸端会議開催回数 目標：8回 実績：6回	指標設定の根拠	過去の実績
1目 社会教育総務費						
予算額	400					
決算額	157					
人権教育推進事業 【教育部社会教育課】		一般財源 220	○人権に関する学習活動 ・全ての市民が人権感覚を磨き、人権問題解決の実践力を身につけることを目的として、市民、職員を対象に「ハートフルフェスタ」を開催した。合わせて、幼稚園児、小中学生の人権に関する作品を中央図書館において6日間展示した。	■ハートフルフェスタの開催回数 目標：1回 実績：1回 ■作品展の出品数 目標：350点 実績：441点	指標設定の根拠	過去の実績
1目 社会教育総務費						
予算額	258					
決算額	220					

10款 教育費 5項 社会教育費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
社会教育関係団体等支援事業 【教育部社会教育課】		一般財源 1,717	○社会教育関係団体の育成と支援 ・社会教育関係団体の学習活動や地域活動に対して補助金を交付し、生涯学習の促進を図るとともに、各団体が主体的に活動できるよう指導や援助を行った。	■補助金交付団体数 目標：8団体 実績：8団体	
1目 社会教育総務費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	1,792				
決算額	1,717				
生涯学習推進・支援事業 【教育部社会教育課】		その他 一般財源 101 3,772	○子どもの居場所づくり事業 ・地域の分館公民館等を利用し、「子どもの居場所づくり」事業を実施している区・自治会に対して活動支援を行った。 ○生涯学習推進と情報提供 ・「生涯学習だより」を年6回発行し、全戸配布した。 ・人材バンク登録者の派遣を行った。 ○京たなべ・同志社ヒューマンカレッジの開催 ・同志社大学と連携した公開講座「京たなべ・同志社ヒューマンカレッジ」を開催した。 ※子どもの居場所づくり事業において実績値が目標値を下回っているのは、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から事業実施を見合わせたもの。	■ヒューマンカレッジ開催回数 目標：5回 実績：5回 ■子どもの居場所づくり開設自治会数 目標：15箇所 実績：9箇所	
1目 社会教育総務費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	4,166				
決算額	3,873				
中央公民館の講座等開設事業 【教育部社会教育課】		その他 一般財源 160 2,748	○市民ニーズに対応した講座や事業の実施 ・中央公民館において、各種講座・教室を開催し、延べ1,434人が参加した。(17講座143回) ※日本語教室、いきいきチャレンジド教室を含む。 ・住民センターにおいて、各種講座・教室を開催した。 北部：延べ833人参加(13講座80回) 中部：延べ490人参加(14講座55回)	■講座開催回数(中央公民館) 目標：141回 実績：143回	
2目 公民館費				指標設定の根拠	—
予算額	3,373				
決算額	2,908				

10款 教育費 5項 社会教育費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
分館公民館維持管理事業 【教育部社会教育課】		一般財源	8,860	○分館公民館の新築や補修等に伴う負担金 ・花住坂公民館（外装改修・エアコン更新及び屋根改修） ・田辺公民館（照明LED化工事） ・東田辺公民館（床シート張替・LED化及び水道栓設置工事） ・山手西公民館（外装・集会室改修） ・同志社山手北公民館（エアコンタイマー及び建具修繕工事） ・薪公民館（消防設備不備改修） ・草内公民館（管理人室及び消防設備改修） ・飯岡公民館（外壁・内壁改修） ・松井ヶ丘公民館（空調機工事） ・江津公民館（雨漏りによる室内補修工事） ・打田公民館（誘導灯設備改修工事） ※ただし、花住坂・同志社山手北・草内公民館は、工事を2回実施。東田辺公民館は工事を3回実施。	■負担金の支給件数 目標：9件 実績：16件	
2目 公民館費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	9,119					
決算額	8,860					
図書館管理運営事業 【教育部社会教育課】		その他 一般財源	76 60,436	○施設設備、備品等の充実 ・空調設備の劣化箇所を計画的に更新するとともに、コンピューター室等照明のLED化を行った。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止として、図書除菌機とサーマルカメラを購入した。 ○図書館活動 ・図書の充実に努め、図書11,906冊、視聴覚234点を購入。蔵書数は369,764冊（図書357,784冊、視聴覚11,980点）となった。 ・年間貸出数延べ803,587冊、貸出者延べ140,180人。 ・移動図書館は22箇所と洛南寮、留守家庭児童会10箇所を巡回。 ・資料宅配101回、郵送貸出221冊を行い、点字図書27タイトルを受入れ、733冊を貸出した。 ・講座を開催。（文学講座3回39人、絵本読み聞かせ入門講座5回47人、映画会24回281人参加） ・テーマ展示（平和図書展等計2回）を開催した。また、福袋を作成・貸出（2回）を行い、資料の有効活用を図った。 ・市民を対象にした本のリサイクルコーナーの常設と共に、教育関係施設への提供を行い、資料の再利用を計った。 ・南部まちづくりセンターに返却スポット、予約資料の受け取り、無印良品松井山手店舗内にブックポストを設置し、利用者の利便性を図った。 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、子どもフェスティバル、おはなし会は中止したが、子どもを対象にした映画会（1回）を行った。	■図書購入冊数 目標：12,000冊 実績：12,140冊 ■移動図書館（かんなび号）の運営 目標：30箇所 実績：33箇所 ■講座の開催回数 目標：39回 実績：37回	
3目 図書館費					指標設定の根拠	—
予算額	61,313					
決算額	60,512					

10款 教育費 5項 社会教育費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
留守家庭児童会運営事業 【教育部社会教育課】		国庫支出金 14,553 府支出金 14,553 その他 14,554 一般財源 4,851	○留守家庭児童会の開設（対象1～6年生） ・留守家庭児童会を、平日の放課後から午後6時30分まで開設した。 ・夏休みなど長期学校休業中においては、平日午前8時から午後6時30分まで開設し、桃園・田辺東で受け入れを行った。 ○民間事業者（みんなのき倶楽部）による1学級の開設のため、運営を委託した。 ○令和4年度から新たな民間事業者（Sola（空））による1学級の開設のため、運営補助を行った。 ○留守家庭児童会開設数等 10児童会31学級 在籍児童数：992人（令和4年5月1日現在）	■児童会数 目標：10箇所 実績：10箇所	
4目 留守家庭児童会育成事業費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	58,049				
決算額	48,511				